



国際ロータリー
第2580地区

東京中野ロータリークラブ

International Rotary of TOKYO NAKANO

10th 創立10周年記念誌
Anniversary



R.I. 第2580地区
東京中野ロータリークラブ

創立10周年記念誌



創立10周年記念行事実行委員会



R.I.第 2580 地区

東京中野ロータリークラブ



創立10周年記念誌

目次

○祝 辞 R.I.第 2580 地区ガバナー・玉村文夫殿	2
○お祝いの言葉 東京城北ロータリークラブ会長・川村 巖殿	3
○祝 辞 中野区長・神山好市殿	4
○10周年を迎えて 東京中野ロータリークラブ会長・北條賢三	5
○ご挨拶 創立10周年記念行事実行委員長・羽鳥 護	6
○創立10周年記念祝賀会 来賓・招待者	7
○創立10周年記念祝賀会プログラム	8
○創立10周年記念事業発表・感謝状・記念品贈呈・表彰	9
○創立10周年記念行事実行委員会役員分担表	10
○東京中野ロータリークラブ創立経過概要	11
○クラブの沿革	12
○バナー・認証状・表彰状紹介	13
○歴代理事・役員・委員長	14
○入退会者及び物故者	16
○出席率	17
○ロータリー財団／米山記念奨学会	18
○青少年交換学生	19
○例会記録	20
○年次報告	21
○卓話の記録	23
○ゴルフ同好会記録	30
○思い出のアルバム	31
○我等の生業	39
○事務局10年のあゆみ／編集後記	64

祝 辞

国際ロータリー第2580地区ガバナー

玉村文夫



東京中野ロータリークラブ創立10周年に当たり、心から祝意を申し上げます。

貴クラブは極めて高い出席率を維持され、財政も収支均衡最も健全なクラブ運営を果たされつつ、その地域社会に対しては環境保全のためのクラブあげてのご努力をされ、また国際奉仕においても輝かしい業績を納められました。この10年、日本の社会また日本の国際的地位は大きな変化を遂げましたが、貴クラブはそれに歩調を合わせクラブの強化、増強に成功され、当第2580地区を代表するクラブの一つに育てられましたことはご同慶に絶えません。

過日、サブーR.I.会長ご訪問の折、異例のクラブ訪問を貴クラブ例会にされその姿、雰囲気感銘を受けられましたが、10年の歴史を飾るに相応しい出来事でした。

ここにクラブ創設以来の貴クラブ先輩ロータリアンに深い敬意を表明し、そのご尽力に深く感謝致します。

しかしながら、「日暮れて路なお遠し」という喩えの如くロータリークラブとしての奉仕の機会は日に日に増しており、私共の限られた原資をいかにして最も有効に活用してそれに応えるか、多くの課題を抱えております。しかも日に日に内外の社会は複雑化しており、地域社会の必要とするところも多様化しつつあります。特に日本では公的福祉も徐々に行き渡りつつありますが、まだ充分とは言えずロータリークラブに期待される場所は多大であります。

貴東京中野ロータリークラブの皆様が、この先過去10年の充実した活動と伝統の上に立ち、これらの問題を解決しつつ前進され、更にその真価を発揮されるものと確信致します。

お祝いの言葉

東京城北ロータリークラブ会長

川村 巖



東京中野ロータリークラブが創立10周年を迎えられ、記念式典を挙げられますことは、スポンサークラブとして、又ロータリーの理想を共にしている私共東京城北ロータリークラブとしましても心よりのお祝いと共にお慶びを申し上げます。

チャーターメンバー23名で創立総会を行った貴クラブは現在73名と増強せられました。この間テリトリーを中心として中野、野方警察への広報車寄贈、数々の福祉事業に対する多大な協力、協賛、青少年育成等に熱意ある奉仕活動、又遠くモロッコへの多数の桜苗木の寄贈などの奉仕活動の実績は、R.I.会長賞2回、意義ある業績賞、米山功労クラブ賞6回の表彰に輝いて居られます。そして若々しい会員諸氏を中心とし、ご家族共々の活発な親睦活動と併せまして心より敬意を表すものであります。

さて、「10年1日」とは申しますが、共産主義国家の消滅など昨今の世界状況は正に激動そのものであり、来るべき21世紀に人類社会が如何に構築せられるのか、全く予断を許さないであります。

1905年ポール・ハリスがシカゴでロータリークラブを創設した時の状況が、今や全世界的規模でより活発に行われるべき時代であります。本年度サブ-R.I.会長の唱えます「Look Beyond Yourself」超我の精神をもって実践するロータリーの時代であります。

「継続は力なり」と申します。貴クラブが10年の歴史の実績をもとに今後益々充実せられ、更なる発展を遂げられます事を確信致しますと共に、ご期待申し上げて居ります。会員諸氏のご健勝、ご多幸を、併せてご事業の弥栄をご祈念申し上げましてお祝いのご挨拶といたします。

祝 辞

中野区長
神山好市



東京中野ロータリークラブ創立10周年を心からお祝い申し上げます。

昭和57年の創立以来、「奉仕の精神」で幅広い活動を展開し、現在では会員も70余名を擁し、大きな実績をあげてこられました。この陰には、歴代の役員そして会員の皆様の大変なご苦労があったことと存じます。

職を異にする人々が親睦を深め、情報を交換し、啓発しあいながら、会員一人ひとりが仕事、あるいは日々の生活を通して社会に貢献する活動は高く評価されています。また、団体奉仕活動としては、交通安全の啓蒙や福祉団体への援助、青少年の健全育成などの取り組みが注目を集めています。

ロータリークラブはその綱領に国際間の理解と親善と平和を推進することを掲げていますが、東京中野ロータリークラブは、その綱領を実践し、外国人子弟のホームステイを受け入れるなど、草の根の国際交流を進め、大変意義深い活動をされています。

1990年代は支えあう福祉の時代と言われています。中野区でもさまざまな福祉施策の推進を図り、区民の主体的な活動がいっそう活発になるように側面から支援し、誰もが安心して住み続けられる中野のまちの実現をめざしています。この意味からも、ロータリークラブの「奉仕の精神」が広く社会に浸透していくことは喜ばしい限りです。

創立10周年を機に東京中野ロータリークラブがますます充実発展し、明るい地域社会づくりに貢献されますようご期待申し上げ、さらに会員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。

10周年を迎えて

東京中野ロータリークラブ会長

北條賢三



時の流れは早いものである。設立総会・認証状伝達式と、右も左もわからぬうちに一応の体裁を整え、クラブは発足した。その陰にはスポンサークラブの城北R.C.の皆様のご支援と、河野特別代表及び樋口・故佐竹両拡大補佐の直接のご指導に、どれほど多くのご苦労があったか計り知れないものがある。お陰で一人歩きできるようになり、そして10年の歳月が流れた。

その間、メンバーは着実に増加し、語り合い触れ合う中で、親睦と友情を増していった。そればかりか、自らも「ロータリーとは何か」と問いかけては、例会を機会に集い寄るなかに、汲み盡せぬ味わいを見出すのだった。だがそこには、理想とは人類の和合に向って、まず奉仕と親睦を実践することと理解しえても、一方では、具体的に実践しなければ何にもなるまい、との反省もあったろう。そして模索を続けるうちに、誰もが何かを少しずつ培い、ロータリーの何たるかを確実にしていった。例会ごとに増してゆく、安らぎと和楽に充ちた雰囲気、それをよく証明している。これが十年の歩みが続けた何よりの証しといえよう。

「10周年」、たった三文字の語句ながら、その中には、クラブを支え発展させようと努力した、歴代会長・幹事の血のにじむような功績と、委員長諸兄の着実な実績と、さらには、会員一人一人の協力と睦み合った真心とが籠っている。それだからこそ、地域社会に、R.I.財団に、米山奨学会にと、目を見張るほどの実績を残してきたのである。

10周年は見方によっては一つのステップにすぎない。未来への発展へと新たなる覚悟も必要であろう。「ローマは一日にして成らず」といわれる。“slow but steady”でよい。世のため人のために、真の自覚と喜びをもって次につなぎたいものである。

めでたい10周年。会員全員の善意と信頼と友情、そして縁ある方々の支持と好意とが、この10周年を迎えさせてくれた。明日の喜びと幸せを祈ることによって感謝にかえたい。

ごあいさつ

10周年記念行事実行委員会委員長

羽鳥 護



東京中野ロータリークラブは、本年5月をもって創立10周年を迎えました。

東京城北ロータリークラブをスポンサークラブとして、河野特別代表、樋口・故佐竹両拡大補佐のもと昭和57年5月18日創立総会を開催し同月26日国際ロータリーより認証されて正式に発足致し、昭和58年1月22日には新橋演舞場で認証状伝達式を開催致しました。

過ぎ行きし10年の歳月のなかで、わがクラブは、そのときどきのガバナーと、スポンサークラブ及び関係各位のご指導のもと、年ごとの理事、役職者及び会員のたゆみない努力により会員数も順次増加し、親睦も深まり、各種の奉仕活動も実施してまいりました。

また、この間には、親愛なる友との痛恨のわかれもありました。ここにあらためて、亡き友の冥福を祈るものであります。

このたび10周年をむかえるにあたり、記念の行事をおこない、関係各方面にいささかなりとも謝意を表し、記念となる奉仕事業も企画実施することと致しました。

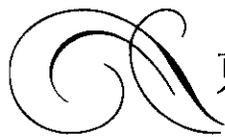
これらの準備にあたっては、簡素ななかにも意義深い行事とするべく関係委員、役職者、及び会員一同は、いくたびか協議をかさね、各方面との折衝を行いつつ準備をし、今日のはこびとなりました。

ここに、記念の行事と祝賀の会を開催するにあたり、われら東京中野ロータリークラブの会員は、思いをあらたにし、今後ともガバナー、スポンサークラブ及び関係各位のご指導と友情のもとで他クラブとの間、並びに会員同士の親睦と友愛を深め、ロータリーの理念と、奉仕の理想にもとづく各種の奉仕活動の実践をはかってまいりたいと存じます。

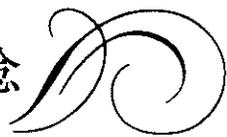
創立10周年記念祝賀会来賓・招待者

(敬称略)

氏名	所属先・役職名	氏名	所属先・役職名
神山好市	中野区・区長	奥山二郎	東京城北R.C.当クラブ創立時・拡大推進委員
遠藤浩市	財団法人 中野区国際交流協会・理事長	戸田一誠	東京練馬西R.C.「ロータリーの友」地区委員 当クラブ創立時拡大推進委員
佐野忠平	社会福祉法人 中野区社会福祉協議会・会長	川口進久	東京城北R.C.創立時幹事
高山喜義	東京青年会議所中野区委員会・OB会長	磯昭七	東京城北R.C.チャーターナイト時幹事
宮里辰彦	那覇R.C.'81～'82年度ガバナー・地区P.G.	山室勇臣	東京ロータリークラブ・会長
玉村文夫	東京R.C.現ガバナー・地区ガバナー	国分章一	東京ロータリークラブ・幹事
令夫人		島津矩久	東京西北ロータリークラブ・会長
松島寛容	那覇西R.C.次期ガバナー・地区ガバナーノミネー	佐藤孝雄	東京西北ロータリークラブ・幹事
令夫人		野見山芳久	東京神田ロータリークラブ・会長
上田正夫	東京武蔵野R.C.'83～'84年度ガバナー・地区P.G.	鈴木啓介	東京神田ロータリークラブ・幹事
近藤正夫	東京城北R.C.'84～'85年度ガバナー・地区P.G.	中分亨	東京麴町ロータリークラブ・会長
服部 洸	東京浅草R.C.'86～'87年度ガバナー・地区P.G.	金田達明	東京麴町ロータリークラブ・幹事
白石雄二	東京神田R.C.'87～'88年度ガバナー・地区P.G.	川村 巖	東京城北ロータリークラブ・会長
川口隆三	東京東R.C.'88～'89年度ガバナー・地区P.G.	石井卓爾	東京城北ロータリークラブ・幹事
阿部士良	東京東村山R.C.'89～'90年度ガバナー・地区P.G.	樽松保孝	東京新宿ロータリークラブ・会長
加美山節	東京北R.C.'90～'91年度ガバナー・地区P.G.	金子重昭	東京新宿ロータリークラブ・幹事
藤山覚一郎	東京R.C.・地区幹事	太田 正	東京四谷ロータリークラブ・会長
入交太一	東京R.C.中央グループ担当・地区副幹事	金子忠敬	東京四谷ロータリークラブ・幹事
伊藤善久	東京城北R.C.国際ロータリー日本支局・支局長	松本千寿男	東京練馬西ロータリークラブ・会長
身延寿昭	地区クラブ奉仕委員会・委員長	武田利幸	東京練馬西ロータリークラブ・幹事
橋立 昭	地区職業奉仕委員会・委員長	近藤昭三郎	東京新都心ロータリークラブ・会長
高山精雄	地区社会奉仕委員会・委員長	田口文彦	東京新都心ロータリークラブ・幹事
清水長一	地区国際奉仕委員会・委員長	安田信雄	東京杉並ロータリークラブ・会長
渡辺好唯	地区インターアクト委員会・委員長	佐藤則好	東京杉並ロータリークラブ・幹事
飯塚悟郎	地区ローターアクト委員会・委員長	水野一彦	朝霞ロータリークラブ・元幹事
武田 寿	地区青少年委員会・委員長	星野亮雅	東京国分寺ロータリークラブ・分区代理
田口 浩	地区世界社会奉仕委員会・委員長	浜野堅照	東京江北ロータリークラブ・米山奨学会理事
廣嶋澄雄	地区ロータリー財団委員会・委員長	小野塚幾澄	東京池袋ロータリークラブ・元会長
井上 遷	地区米山奨学委員会・委員長	加藤 進	東京四谷ロータリークラブ・初代幹事
河野勝雄	東京城北R.C.当クラブ創立時・特別代表	並木久子	物故会員夫人(初代会長)
樋口義雄	東京城北R.C.当クラブ創立時・拡大補佐	竹内てい子	物故会員夫人(元理事親睦委員長)
令夫人		小川幸子	物故会員夫人(元理事職業奉仕委員長)
栗原武弘	東京城北R.C.当クラブ創立時・拡大推進委員	李 旭子	米山奨学生
渡部嘉章	東京城北R.C.当クラブ創立時・拡大推進委員	宋 永彬	米山奨学生
		川部末子	東京中野R.C.事務局・職員



東京中野ロータリークラブ 創立10周年記念 祝賀会プログラム



- 16:00 ー登録開始
 16:20 ー会員・会員夫人着席
 16:25 ーご来賓・招待者入場

●創立10周年記念例会 司会：門伝孝志 (第42回/通算499回)

- 16:30 ー点鐘 東京中野ロータリークラブ会長 北條賢三
 ー国歌斉唱 ソングリーダー 中村 博
 ーロータリーソング「奉仕の理想」 エレクトーン 神尾志保
 ーご来賓・招待者紹介 東京中野ロータリークラブ会長 北條賢三
 ー会長挨拶 東京中野ロータリークラブ会長 北條賢三
 ー出席報告 出席委員長 須貝正明
 16:55 ー点鐘 東京中野ロータリークラブ会長 北條賢三

●記念式典 司会：佐藤 寿

- 17:00 ー開会挨拶 創立10周年行事実行委員長 羽鳥 護
 ー物故者に黙祷 故 並木芳賢殿・故 竹内徳太郎殿・故 小川藤吉郎殿
 17:05 ー来賓祝辞
 ー同 第2580地区ガバナー 玉村文夫殿
 ー同 中野区長 神山好市殿
 ー同 東京城北ロータリークラブ会長 川村 巖殿
 ー祝電披露
 17:20 ー記念事業発表・贈呈 東京中野ロータリークラブ会長 北條賢三
 中野区役所殿 中野区長 神山好市殿
 ロータリー財団殿 第2580地区ガバナー 玉村文夫殿
 米山記念奨学会殿 第2580地区ガバナー 玉村文夫殿
 社会福祉法人 中野区社会福祉協議会会長 佐野忠平殿
 17:35 ー感謝状・記念品贈呈・表彰 東京中野ロータリークラブ会長 北條賢三
 東京城北ロータリークラブ会長 川村 巖殿
 特別代表 (東京城北R.C.) 河野勝雄殿
 拡大補佐 (東京城北R.C.) 樋口義雄殿
 東京ヒルトンホテル関係者に感謝して
 クラブ事務局 川部末子さんに感謝して
 エレクトーン奏者 神尾志保さんに感謝して
 皆出席者表彰
 17:55 ー休憩
 18:00 ー講師紹介 東京中野ロータリークラブ会長ノミニ 荒幡哲郎
 18:05 ー記念講演 元第8次南極観測船砕氷艦ふじ艦長 松浦光利殿
 元海上自衛隊海将補
 18:55 ー閉会の挨拶 創立10周年行事実行副委員長 林駿一郎

●祝宴 司会：市川豊彦

- 19:00 ー開演の挨拶 東京中野ロータリークラブ会長エレクトーン 梅澤昭男
 ー乾杯 地区バスターガバナー 阿部士良殿
 20:00 ー演奏 明治大学マンドリンクラブ
 ー閉宴の挨拶 創立10周年行事実行副委員長 日置有一
 20:30 ーロータリーソング「手に手つないで」 ソングリーダー 参加者全員

創立10周年記念事業

- | | | |
|--------------------|-------------|--------|
| ◇中野区役所殿 | 中野区長 | 神山好市 殿 |
| ◇ロータリー財団殿 | 第2580地区ガバナー | 玉村文夫 殿 |
| ◇米山記念奨学会殿 | 第2580地区ガバナー | 玉村文夫 殿 |
| ◇社会福祉法人中野区社会福祉協議会殿 | 会長 | 佐野忠平 殿 |

感謝状・記念品

- | | | |
|----------------|----------------|--------|
| ◇東京城北ロータリークラブ殿 | 東京城北ロータリークラブ会長 | 川村 巖 殿 |
| ◇特別代表 | 東京城北ロータリークラブ | 河野勝雄 殿 |
| ◇拡大補佐 | 東京城北ロータリークラブ | 樋口義雄 殿 |
| ◇東京ヒルトンホテル関係者 | 東京ヒルトンホテル総支配人 | 中村 博 殿 |
| ◇クラブ事務局 | 東京中野ロータリークラブ | 川部末子 殿 |
| ◇エレクトーン奏者 | 東京ヒルトンホテル | 神尾志保 殿 |

表彰

- | | | |
|---------|----|------|
| ◇例会皆出席者 | 代表 | 穂本繁久 |
|---------|----|------|

彫刻家紹介

堀 豊之

◎寄贈彫刻作品名『如月更衣』

- 日展審査員……三回
- 日展特選……二回
- 日彫大賞
- 日展会員賞
- 東京工業大学・東京学芸大学 非常勤講師

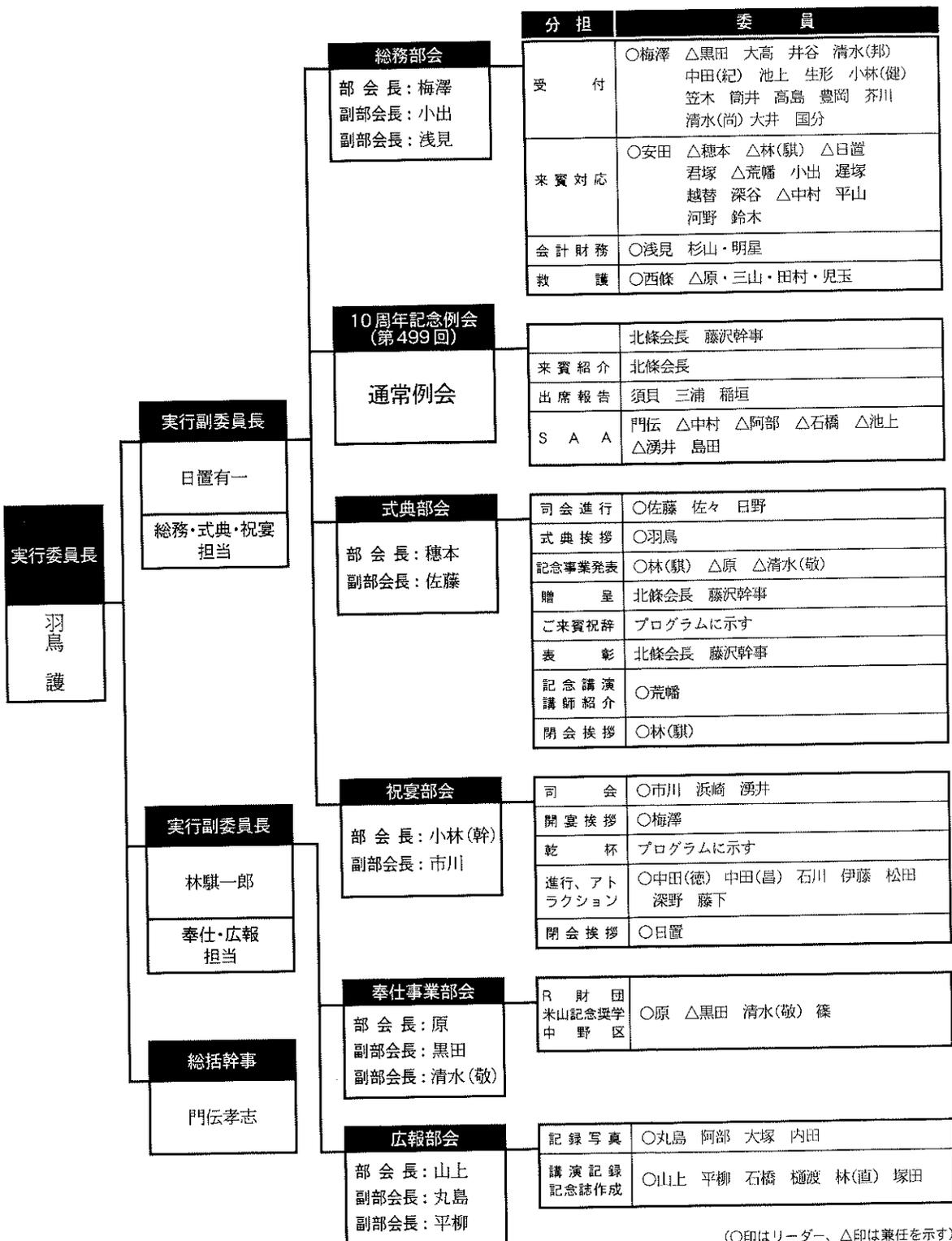
■代表作品抜粋

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| ・かつしか伊豆高原荘 | 「Sの日記」 |
| ・富山市松川ベリ | 「敦姫」 |
| ・総武線稲毛駅西口広場 | 「地・創造」 |
| ・東京都葛飾区立双葉中学校 | 「二十才になったら」 |
| ・千葉県立美術館 | 「姉妹」 |
| ・東京都葛飾区亀有さくら通り | 「数美姫」 |
| ・東京都葛飾区青戸平和公園 | 「非核平和祈念塔モニューマン」 |
| ・房州鋸山日本寺 | 「夏目漱石・正岡子規肖像文学碑」 |
| ・富山市近代美術サロン | 「夏すぎて」「数美姫」「陶美姫・C」 |
| ・船橋市立医療センター | 「やすらぎ」 |
| ・佐倉市そごうギフトショップ前(千葉そごう寄贈) | 「希望の詩」 |
| ・成田市美郷台公民館 | 「美さと」 |
| ・千葉市幕張メッセ通り | 「おU」 |



(中野区へ寄贈)

役務分担表



(○印はリーダー、△印は兼任を示す)

東京中野ロータリークラブ創立経過概要

(敬称略)

●1981年2月16日

■地区拡大委員会及び東京城北R.C.拡大問題懇談会開催。

場所：京王プラザホテル 南館9F 221

出席者：地区拡大委員会（敬称略）

齊藤武幸委員長

三野 定副委員長

東京城北R.C.

大橋会長・横森副会長

佐竹幹事・松井次期会長

戸田拡大委員長

地区委員長 齊藤直前ガバナーより地区として正式に新クラブ結成（拡大）の要請があった。

城北R.C.は拡大について経過と現況報告をする。結論として、本年度は地域調査と拡大準備を推進、次年度（'81～'82）早期に新クラブを結成する方針を説明、諒解・合意された。

●1981年3月6日

■東京城北R.C.理事会開催。

次年度新クラブ創立及び拡大委員会を補充することを決議した。

●1981年7月10日

■第1回拡大委員会開催。

前年度委員会活動報告及び本年度活動方針協議並びに理事会答申案を次の通り決議された。

○委員会決議・理事会答申案

- 1) 新クラブを中野区に拡大する。
- 2) 東京城北R.C.は、区域分割をする。
- 3) 新クラブの創立は、当年度内に完了する。
- 4) 新クラブ拡大のための年次計画試案作成。

イ) 地域性に密着し過ぎた新クラブの創立は、問題があるため、偏向のないように十分に検討する。

ロ) 新クラブのチャーター・メンバーの構成に当っては、現および元ロータリアンを含まないものとする。

ハ) 7月17日（金）開催の臨時理事会には本日の委員会案を答申する。

ニ) 7月25日（土）開催のクラブ・フォーラムにこの委員会案を報告し討論議題とする。

ホ) 同上フォーラムに於いて、キー・メンバー候補者の推薦方を依頼する。

ヘ) 全ての委員会活動は理事会の決定に拠る。

●1981年7月17日

■東京城北R.C.臨時理事会開催。

拡大委員会答申案に基づき、新クラブの創立は、本年度（'81～'82）内に結成することを決議した。

●1981年8月6日

■東京城北R.C.理事会開催。

新クラブ創立に関する諸手続審議のための臨時会員総会招集及び提案事項を決議した。

●1981年9月1日

■拡大推進現況及び計画予定報告。

地区拡大カウンセラー 池田和夫直前ガバナーに対し口頭にて、現在迄の経過状況および今後の計画予定について詳細報告した。

●1981年9月25日

■東京城北R.C.臨時会員総会開催。

議案 新クラブ創立に関する定款改正案

- 1) 定款第2条 区域限界
第1節本クラブの区域限界を次の通りとする。
東京都中野区練馬区を中野区を削除する。なお、新クラブの区域限界を中野区とする。
- 2) 区域限界を中野区とする新クラブを創立する。
以上の通り、異議なく決議した。

●1981年11月6日

■東京城北R.C.理事会開催。

新クラブ創立関連事項審議

- イ) 特別代表に会員 河野勝雄君を推薦する。
- ロ) 拡大委員会委員構成再編成を決定する。
- ハ) 新クラブ創立関係補正予算計上承認する。

●1981年12月8日

■拡大推進打合会議開催。

場所：ホテルニューオータニ 本館16F
出席者：10名

（地区5名・分区2名・城北3名）
宮里ガバナー・矢島地区幹事・中村副幹事・青木バスターガバナー・斉藤バスターガバナー・亀山中央分区代理・三野中央分区幹事・松井会長・河野特別代表・川口幹事

地区及びクラブの拡大の正式打合会議である。会員構成・職業分類・拡大委員会活動等の指導とアドバイス。拡大委員会を拡大推進委員会と改称。拡大補佐に樋口会員を推薦等が会議内容であった。

●1981年12月11日

■拡大推進委員会開催。

委員再編成と今後の推進プログラム作成を樋口拡大補佐に依頼。委員会活動の意見交換をされた。

●1981年12月25日

■第1回 準備会議開催。

●1982年1月18日

■第2回 準備会議開催。

●1982年1月22日

■第3回 準備会議開催。

●1982年2月5日

■東京城北R.C.理事会開催。

特別代表要請・拡大補佐に佐竹会員の指名推薦を決議した。

（2月12日付・ガバナー委嘱状受領）

●1982年3月20日

■国際ロータリーに、次の書類手続を提出する。

追加クラブ結成の承認申請書

（定款2条修正）

●1982年3月26日

■拡大推進委員会開催。

会員選考委員会議報告および職業分類委員会審査報告並びに新クラブ創立会員候補者報告。結成グループ第1回会議開催通知発送決定。

●1982年4月1日

■拡大推進報告懇談会開催。

場所：京王プラザホテル 南館9F 221
出席者：宮里地区ガバナー・松井会長・河野特別代表・佐竹、樋口拡大補佐ガバナーに対し、拡大調査報告書提出。調査認証の署名を受領する。R.C.の設立に関する合意書も提出。今後の推進計画を報告及び懇談した。

●1982年4月2日

■国際ロータリーに、次の書類手続を提出する。

拡大調査報告書・R.C.の設立に関する合意書。

●1982年4月9日

■結成グループ第1回会議開催。

●1982年4月13日

国際ロータリーより、次の書類送付があった。

東京城北R.C.・定款第2条修正を、4月2日付承認した旨の通知でした。

●1982年4月20日

■仮クラブ第1回例会開催。

（週報第1号発行）

クラブの沿革

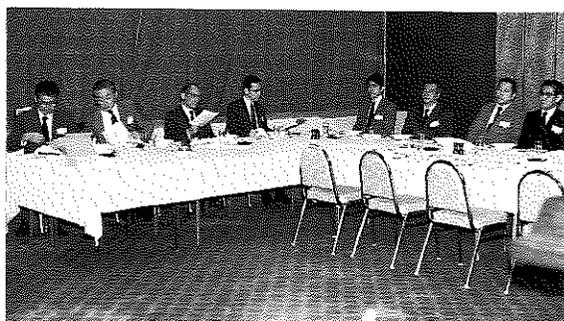
● 創立総会	1982年5月18日
● 国際ロータリー加盟認証	1982年5月26日
● スポンサークラブ	東京城北ロータリークラブ
● 特別代表	河野勝雄 殿 (東京城北 R.C.)
● 拡大補佐	佐竹靖規 殿 (東京城北 R.C.)
● 拡大補佐	樋口義雄 殿 (東京城北 R.C.)
● 創立時会長	並木芳賢 殿
● チャーターメンバー	23名
● 創立時ガバナー	宮里辰彦 殿 (那覇 R.C.)
● 第1回例会 (仮クラブ発会式)	1982年4月20日
● 認証状伝達式 (於:新橋演舞場)	1983年1月22日



■国際ロータリー加盟認証状伝達式 (於:新橋演舞場 1983年1月22日)



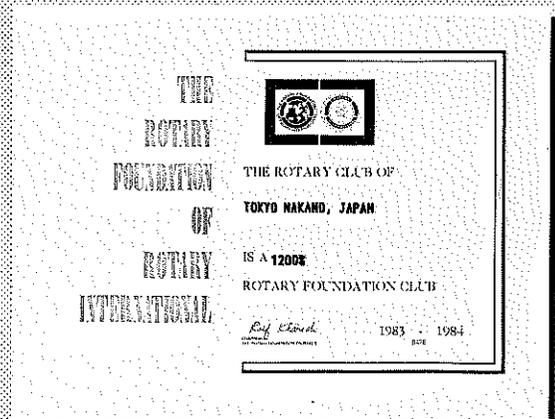
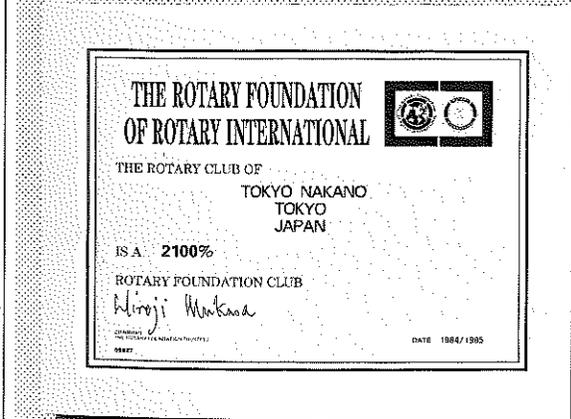
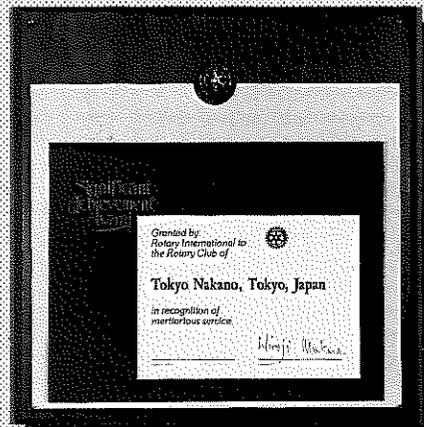
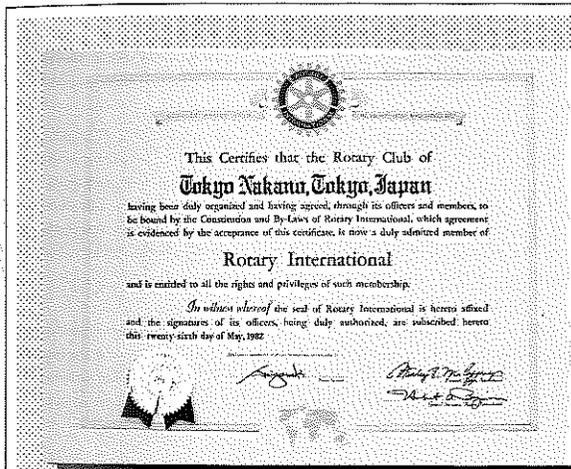
■創立総会 (於:赤坂東急ホテル 1982年5月18日)



■仮クラブ例会風景



バナー・認証状・表彰状紹介



歴代理事・役員・委員長一覧表

理事・役員・委員会名	1982~1983年	1983~1984年	1984~1985年	1985~1986年	1986~1987年
会長	並木 芳賢	小林真賛雄	羽鳥 護	安田 正義	穂本 繁久
副会長	小林真賛雄	羽鳥 護	安田 正義	穂本 繁久	西條 正隆
幹事	穂本 繁久	林 駿一郎	小林 幹康	原 正吾	日置 有一
会計	東 鋤二	門伝 孝志	篠 喜一	小出 徹一	君塚 美明
会場監督	小林 幹康	丸島 良樹	榊 勇之進	山上 照夫	平山 誠一
副幹事	林 駿一郎	小林 幹康	原 正吾	日置 有一	門伝 孝志
副会場監督	丸島 良樹	榊 勇之進	山上 照夫	平山 誠一	須貝 正明
副会計	---	---	---	中島 俊明	飯沼 直躬
会計監査	米山 一	米山 一	君塚 美明	門伝 孝志	遅塚 研一
職業奉仕委員長 (理事)	羽鳥 護	三浦大四郎	大橋 秀美	阿部 義夫	梅澤 昭勇
社会奉仕委員長 (理事)	高橋 良輔	北條 賢三	高梨 旻	白川九二夫	林 駿一郎
国際奉仕委員長 (理事)	原 正吾	不破 一	丸島 良樹	西條 正隆	名和 幸夫
職業分類委員長 (理事)	---	---	---	---	原 正吾
職業分類委員長 (理事)	不破 一	穂本 繁久	林 駿一郎	小林 幹康	---
職業分類委員長 (理事)	安田 正義	君塚 義明	名和 幸夫	竹内徳太郎	並木 芳賢
クラブ奉仕委員長	米山 一	杉山卯之吉	日置 有一	三浦 章伸	---
出席委員長	小林真賛雄	羽鳥 護	安田 正義	穂本 繁久	西條 正隆
親睦活動委員長	杉山卯之吉	西條 正隆	白川九二夫	石橋 徹	河野 皖司
会報委員長	米山 一	君塚 美明	穂本 繁久	竹内徳太郎	山上 照夫
雑誌・広報委員長	三浦大四郎	真鍋 国雄	小出 徹一	越替 正彦	大塚 正
プログラム委員長	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
会員増強委員長	兼任	若林 啓介	名和 幸夫	君塚 美明	大橋 秀美
会員選考委員長	安田 正義	杉山卯之吉	飛鳥井明美	遅塚 研一	深谷 幸作
R情報委員長	君塚 義明	高梨 旻	竹内徳太郎	三浦 章伸	小林 幹康
青少年奉仕委員長	小林真賛雄	並木 芳賢	小林真賛雄	羽鳥 護	安田 正義
R財団委員長	高橋 良輔	北條 賢三	高梨 旻	白川九二夫	林 駿一郎
世界社会奉仕委員長	松川 正雄	大橋 秀美	梅澤 昭勇	小川藤吉郎	稲垣日出男
米山奨学委員長	名和 幸夫	日置 有一	阿部 義夫	甲斐 勝正	島地 弘文
国際青少年計画委員長	北條 賢三	安田 正義	日置 有一	稲垣日出男	篠 喜一
世界親睦活動委員長	---	---	---	丸島 良樹	---
創立10周年記念行事 実行委員会委員長	---	---	---	---	---

1987~1988年

西條 正隆
林 駿一郎
門伝 孝志
杉山卯之吉
原 正吾
梅澤 昭勇
荒幡 哲郎
飯沼 直躬
安田 正義
君塚 美明
篠 喜一
羽鳥 護
日置 有一

越替 正彦

林 駿一郎
黒田 義一
須貝 正明
遅塚 研一
兼任
越替 正彦
安田 正義
深谷 幸作
穂本 繁久
篠 喜一
平山 誠一
大高 一夫
山上 照夫

1988~1989年

林 駿一郎
日置 有一
梅澤 昭勇
須貝 正明
遅塚 研一
小出 敏一
稲垣日出男
石井 克幸
篠 喜一
深谷 幸作
石橋 徹
山上 照夫
門伝 孝志

平山 誠一

日置 有一
鈴木 辰男
平山 誠一
鈴木 侃
兼任
黒田 義一
甲斐 勝正
樋渡 辰彦
西條 正隆
石橋 徹
三山 茂雄
中村 博
林 直清
北條 賢三

1989~1990年

日置 有一
君塚 美明
小出 敏一
丸島 良樹
黒田 義一
山上 照夫
鈴木 侃
太田 祐輔
浅見 孝
荒幡 哲郎
鈴木 辰男
中村 博
梅澤 昭勇

遅塚 研一

君塚 美明
井谷 利夫
遅塚 研一
藤沢 博文
兼任
小林 幹康
原 正吾
門伝 孝志
林 駿一郎
鈴木 辰男
河野 皖司
安田 正義
大塚 正
深谷 幸作

1990~1991年

君塚 美明
北條 賢三
山上 照夫
浅見 孝
杉山卯之吉
藤沢 博文
市川 豊彦
明星 圭介
安田 正義
三浦 章伸
大塚 正
小林 幹康
小出 敏一

井谷 利夫

林 駿一郎

北條 賢三
林 直清
井谷 利夫
藤沢 博文
原 正吾
生形 昌宏
黒田 義一
梅澤 昭勇
日置 有一
大塚 正
池上 努
中田 昌之
荒幡 哲郎
丸島 良樹
羽鳥 護

1991~1992年

北條 賢三
梅澤 昭勇
藤沢 博文
小出 敏一
門伝 孝志
深谷 幸作
中村 博
明星 圭介
丸島 良樹
(小川藤吉郎)
浅見 孝
田村 武
山上 照夫

日置 有一

河野 皖司

梅澤 昭勇
須貝 正明
黒田 義一
平柳 健
大高 一夫
平山 誠一
中田 紀男
西條 正隆
君塚 美明
清水 邦和
安田 正義
井谷 利夫
穂本 繁久
樋渡 辰彦
井谷 利夫
羽鳥 護

理事・役員・委員会名

会長
副会長
幹事
会計
会場監督
副幹事
副会場監督
副会計
会計監査
職業奉仕委員長 (理事)
社会奉仕委員長 (理事)
国際奉仕委員長 (理事)
職業分類委員長 (理事)
職業分類委員長
(理事)
(理事)
クラブ奉仕委員長
出席委員長
親睦活動委員長
会報委員長
雑誌・広報委員長
プログラム委員長
会員増強委員長
会員選考委員長
R情報委員長
青少年奉仕委員長
R財団委員長
世界社会奉仕委員長
米山奨学委員長
国際青少年計画委員長
世界親睦活動委員長
創立10周年記念行事
実行委員会委員長

※但し()内は物故者

會員入退会者一覽表

(敬称略)

入会者

●1982年5月18日 創立総会時会員

原 正吾
羽鳥 護
林 駿一郎
東 鋤二
穂本 繁久
北條 賢三
不破 一
飯塚 浩吉
君塚 美明
小林真賛雄
小林 幹康
米山 一
丸島 良樹
松川 正雄
三浦大四郎
門伝 孝志
並木 芳賢
名和 幸夫
大橋 秀美
杉山卯之吉
高橋 良輔
高梨 旻
安田 正義

●1982~1983年度

8月… 日置 有一
西條 正隆
9月… 阿部 義夫
真鍋 国雄
篠 喜一
若林 啓介
10月… 飛鳥井明美
伊藤 宗武
小出 敏一
榑 勇之進
白川九二夫
梅澤 昭勇
12月… 石井 和之
三浦 章伸
竹内徳太郎
寒川 誠一
榑原 正純
4月… 石橋 徹
5月… 稲垣日出男
吉川 和邦
山上 照夫

●1983~1984年度

8月… 佐藤 肇一
9月… 甲斐 勝正
10月… 遅塚 研一
12月… 小川藤吉郎
1月… 越替 正彦
2月… 山瀬 喜之
3月… 深谷 幸作
島地 弘文
吉川 昂
4月… 中村 博
須貝 正明

●1984~1985年度

7月… 平山 誠一
中島 俊明
10月… 大塚 正
河野 皖司
大高 一夫
11月… 樋渡 辰彦
林 直清
12月… 黒田 義一
三山 茂雄
山本 幸男
2月… 田中 英寿

●1985~1986年度

7月… 鈴木 侃
井谷 利夫
清水 邦和
8月… 鈴木 辰男
12月… 川上 昭弘
橋本 一訓
飯沼 直躬
荒幡 哲郎
2月… 高嶋 民雄
5月… 藤沢 溥文

●1986~1987年度

7月… 中田 昌之
10月… 吉岡 幹登
11月… 中田 紀男
4月… 池上 努
石川 末雄

●1987~1988年度

7月… 石井 克幸
10月… 浅見 孝
1月… 生形 昌宏
5月… 有川 稔史

●1988~1989年度

7月… 中田 徳助
11月… 平柳 健
太田 祐輔
2月… 佐藤 寿
市川 豊彦
小林 健三
4月… 田村 武
前原周一郎
5月… 佐々 博己
笠木 靖男

●1989~1990年度

9月… 児玉 紀寿
筒井 大和
日野 晴雄
伊藤 伸樹
11月… 浜崎 一郎
高島 邦雄
12月… 大根 彬豪
2月… 松田 博
4月… 湧井 壮吉
5月… 明星 圭介
清水 敬司
6月… 深野 正昭

●1990~1991年度

7月… 豊岡 敏衛
10月… 塚田 孝一
4月… 島田 英悟
5月… 藤下 七郎

●1991~1992年度 (3月末現在)

12月… 芥川 友慈
清水 尚
1月… 内田 英夫
3月… 大井 建男
國分 孝明

退会者

●1982~1983年度

10月… 東 鋤二
4月… 石井 和之

●1983~1984年度

8月… 松川 正雄
10月… 榑原 正純
11月… 寒川 誠一
4月… 飯塚 浩吉
佐藤 肇一

●1984~1985年度

7月… 若林 啓介
伊藤 宗武
10月… 山瀬 喜之
吉川 昂
3月… 不破 一
米山 一

●1985~1986年度

8月… 高梨 旻
12月… 中島 俊明
山本 幸男
1月… 榑 勇之進
川上 明弘

●1986~1987年度

7月… 三浦大四郎
橋本 一訓
9月… (竹内徳太郎)
1月… 白川九二夫
2月… (並木 芳賢)
5月… 真鍋 国雄
6月… 高橋 良輔

●1987~1988年度

7月… 飯沼 直躬
3月… 小林真賛雄
5月… 田中 英寿
6月… 飛鳥井明美

●1988~1989年度

7月… 名和 幸夫
10月… 石井 克幸
12月… 吉岡 幹登
吉川 和邦
島地 弘文
5月… 有川 稔史

●1989~1990年度

4月… 太田 祐輔
5月… 鈴木 侃
甲斐 勝正
6月… 高嶋 民雄

●1990~1991年度

10月… 大根 彬豪
6月… 大橋 秀美
前原周一郎

●1991~1992年度 (3月末現在)

10月… (小川藤吉郎)

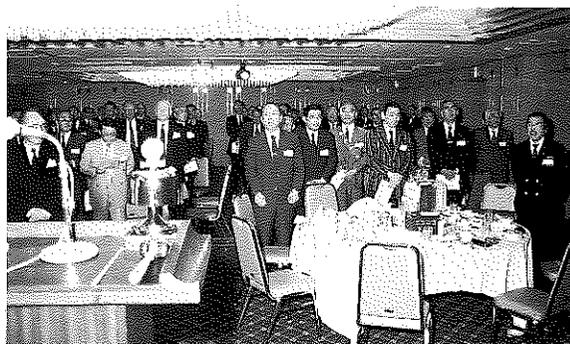
※但し()内は物故会員

会員出席率

年度	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
1982~1983	93.47	91.13	92.97	94.02	93.38	91.56	92.95	85.26	88.21	84.28	90.88	88.09
1983~1984	89.64	88.35	84.81	85.69	81.33	92.96	92.31	85.89	88.20	84.95	89.67	88.69
1984~1985	83.00	80.78	85.41	85.30	83.99	88.24	82.32	83.04	83.28	82.73	82.54	80.73
1985~1986	85.46	82.42	81.25	81.07	81.25	83.25	82.76	85.97	78.95	84.21	83.19	81.90
1986~1987	85.56	83.77	88.15	88.86	84.87	86.45	88.16	86.36	84.29	85.78	90.64	91.43
1987~1988	86.44	86.74	84.99	84.33	88.21	90.00	89.80	92.75	90.22	88.91	89.08	90.06
1988~1989	91.21	90.46	95.10	91.53	92.57	92.24	87.88	89.07	90.67	87.72	91.79	88.67
1989~1990	85.89	85.89	85.89	85.89	85.89	85.89	85.89	85.89	85.89	85.89	85.89	85.89
1990~1991	91.21	90.34	89.86	91.82	87.55	89.66	89.71	90.45	89.71	88.69	89.50	87.14
1991~1992	89.24	85.99	87.88	84.62	83.68	87.20	86.93	87.25	88.39	—	—	—

(数字はすべて%)

例会風景



ロータリー財団

★財団に対する寄付 (1992年2月1日現在) ……寄付累計額 US \$ 45,377.39 -

ポール・ハリス・フェロー

羽鳥 護・安田正義・平山誠一・日置有一・門伝孝志
君塚美明・井谷利夫・梅澤昭勇・越替正彦・小出徹一
北條賢三・三山茂雄・阿部義夫・深谷幸作・大高一夫
河野皖司・石川末雄・梅澤 洋・高島邦雄・湧井壮吉
伊藤伸樹・大塚 正・穂本繁久・荒幡哲郎・丸島良樹
小林幹康・松田 博・林駿一郎

(退会者及び物故会員)

並木芳賢・小林真賛雄・大橋秀美・名和幸夫・高嶋民雄

R財団奨学生

派遣

▼1985～1986年度

- ・氏 名 ……菅原鈴香
- ・留学校 ……英国サセックス大学
- ・カウンセラー…並木芳賢
- ・期 間 ……85年9月～86年8月

受入

▼1985～1986年度

- ・氏 名 ……Lanel louise HAGELGANS (アメリカ)
- ・留学校 ……国際基督教大学
- ・カウンセラー…小林幹康
- ・期 間 ……85年7月～86年7月

米山記念奨学会

★米山奨学会に対する寄付 (1992年2月1日現在) ……寄付累計額 US \$ 8,927,900, -
— 功労クラブ賞6回受賞 —

米山功労者

北條賢三・井谷利夫・小出徹一・日置有一
山上照夫・荒幡哲郎・田村 武・君塚美明
中田徳助・藤沢博文・門伝孝志・梅澤昭勇
須貝正明・小林健三・浅見 孝・羽鳥 護

米山準功労者

大塚 正・林 直清・穂本繁久

米山奨学生

▼1983～1984年度

- ・氏 名 ……アンドレス コンスタンテ (比国)
- ・留学校 ……東京大学・博士課程 (美学・芸術専攻)
- ・カウンセラー…北條賢三
- ・期 間 ……83年4月～86年3月

▼1985～1986年度

- ・氏 名 ……呉 英寛 (台湾)
- ・留学校 ……日本歯科大学歯学部
- ・カウンセラー…西條正隆
- ・期 間 ……84年4月～86年3月

▼1986～1987年度

- ・氏 名 ……アンドレス コンスタンテ (比国)
- ・留学校 ……東京大学・博士課程 (美学・芸術専攻)

- ・カウンセラー…北條賢三
- ・期 間 ……84年4月～87年3月 (延長)

▼1987～1988年度

- ・氏 名 ……徐 海苙 (韓国)
- ・留学校 ……東京大学・博士課程
- ・カウンセラー…山上照夫
- ・期 間 ……87年4月～88年3月

▼1988～1989年度

- ・氏 名 ……鄭 智相 (韓国)
- ・留学校 ……東京工業大学・大学院修士課程
- ・カウンセラー…林 直清
- ・期 間 ……88年4月～90年3月

▼1990～1991年度

- ・氏 名 ……李 旭子 (韓国)
- ・留学校 ……文化女子大学・大学院博士課程
- ・カウンセラー…大塚 正
- ・期 間 ……90年4月～93年3月

▼1991～1992年度

- ・氏 名 ……宋 永彬 (韓国)
- ・留学校 ……早稲田大学・大学院修士課程
- ・カウンセラー…荒幡哲郎
- ・期 間 ……91年4月～93年3月

青少年交換学生

受入

▼1985～1986年度

- ・氏名 …… テレサ トビン (豪州)
- ・留学校 …… 学習院女子高等科
- ・カウンセラー …… 丸島良樹
- ・期間 …… 85年1月～86年1月
- ・ホストファミリー …… 羽鳥 護・深谷幸作・丸島良樹

▼1988～1989年度

- ・氏名 …… アーリーン ブーズイック (アメリカ)
- ・留学校 …… 雙葉高校
- ・カウンセラー …… 北條賢三
- ・期間 …… 88年8月～89年7月
- ・ホストファミリー …… 深谷幸作・中田紀男・高嶋民雄
日置有一

派遣

▼1986～1987年度

- ・氏名 …… 余語由里香 (雙葉高校)
- ・留学校 …… オーストラリア
- ・カウンセラー …… 北條賢三
- ・期間 …… 87年4月～89年7月
- ・カウンセラー …… 羽鳥 護

▼1988～1989年度

- ・氏名 …… 青崎史代 (学習院女子高等科)
- ・留学校 …… オーストラリア
- ・カウンセラー …… 北條賢三
- ・期間 …… 89年2月～90年1月



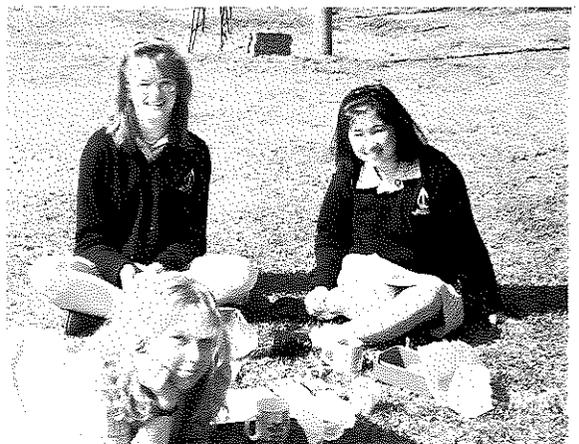
■ホストファミリー 深谷会員のご家族とテレサトビンさん



■オーストラリア最初のホストファミリーと余語由里香さん



■家族親睦旅行会(沖縄)にてアーリーンブーズイックさん



■ホストシスターと学校で青崎史代さん(オーストラリアにて)

例会記録

▼1982～1983年度

- ・開催数：50回
- ・在籍会員数：42名／増減+19名
- ・入会者：21名　・退会者：2名
- ・平均出席率：90.69%
- ・平均出席数：30.32名
- ・ビジター数：449名（外国…2名／ゲスト…109名
ラッキービジター…3名）

▼1983～1984年度

- ・開催数：50回
- ・在籍会員数：48名／増減+6名
- ・入会者：11名　・退会者：5名
- ・平均出席率：85.20%
- ・平均出席数：32.60名
- ・ビジター数：334名（外国…2名／ゲスト…128名
ラッキービジター…3名）

▼1984～1985年度

- ・開催数：50回
- ・在籍会員数：55名／増減+5名
- ・入会者：11名　・退会者：6名
- ・平均出席率：84.40%
- ・平均出席数：43.30名
- ・ビジター数：552名（外国…6名／ゲスト…159名
ラッキービジター…3名）

▼1985～1986年度

- ・開催数：50回
- ・在籍会員数：58名／増減+5名
- ・入会者：10名　・退会者：5名
- ・平均出席率：83.20%
- ・平均出席数：47.10名
- ・ビジター数：468名（外国…2名／ゲスト…143名
ラッキービジター…4名）

▼1986～1987年度

- ・開催数：51回
- ・在籍会員数：58名／増減-2名
- ・入会者：5名　・退会者：7名
- ・平均出席率：79.50%
- ・平均出席数：49.30名
- ・ビジター数：509名（外国…6名／ゲスト…182名
ラッキービジター…5名）

▼1987～1988年度

- ・開催数：50回
- ・在籍会員数：61名／増減0名
- ・入会者：4名　・退会者：4名
- ・平均出席率：49.80%
- ・平均出席数：90.45名
- ・ビジター数：490名（外国…4名／ゲスト…135名
ラッキービジター…3名）

▼1988～1989年度

- ・開催数：50回
- ・在籍会員数：42名／増減+4名
- ・入会者：10名　・退会者：6名
- ・平均出席率：90.69%
- ・平均出席数：30.32名
- ・ビジター数：449名（外国…2名／ゲスト…109名
ラッキービジター…3名）

▼1989～1990年度

- ・開催数：48回
- ・在籍会員数：68名／増減+8名
- ・入会者：12名　・退会者：4名
- ・平均出席率：91.50%
- ・平均出席数：45.00名
- ・ビジター数：392名（外国…3名／ゲスト…127名
ラッキービジター…3名）

▼1990～1991年度

- ・開催数：48回
- ・在籍会員数：71名／増減0名
- ・入会者：4名　・退会者：4名
- ・平均出席率：90.00%
- ・平均出席数：61.00名
- ・ビジター数：407名（外国…6名／ゲスト…139名
ラッキービジター…3名）

▼1991～1992年度（3月現在）

- ・開催数：37回
- ・在籍会員数：71名／増減+4名
- ・入会者：5名　・退会者：1名
- ・平均出席率：90.69%
- ・平均出席数：30.32名
- ・ビジター数：449名（外国…2名　ゲスト…109名
ラッキービジター…3名）

年次報告

▼ 1982～1983年度

- 国際ロータリー会長…… 向笠広次
- 地区及びクラブ…… R.I.第2730地区・中津ロータリークラブ
- ターゲット…… 『人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう』
- 事務総長…… ハーバード A.ピグマン
- '83国際大会…… カナダ〔オンタリオ州/トロント〕
1983年6月5日より8日まで
- 第2580地区ガバナー… 川上寿一（東京北）
- 地区幹事…… 中村昌平（東京北）

▼ 1983～1984年度

- 国際ロータリー会長…… ウイリアム E.スケルトン
- 地区及びクラブ…… R.I.第7570地区・クリスチンパーク・ブラックスパーク R.C.
- ターゲット…… 『みんなにロータリーをみんなに奉仕を』
- 事務総長…… ハーバード A.ピグマン
- '84国際大会…… イギリス〔ミッドランド/バーミンガム〕
1984年6月3日より6日まで
- 第2580地区ガバナー… 上田正夫（東京武蔵野）
- 地区幹事…… 秀島 宏（東京武蔵野）

▼ 1984～1985年度

- 国際ロータリー会長…… カルロス・カンセコ
- 地区及びクラブ…… R.I.第4130地区・モンテレー R.C.
- ターゲット…… 『見つけよう奉仕の新生面』
- 事務総長…… ハーバード A.ピグマン
- '85国際大会…… 米国〔カンサスシティ〕
1985年5月26日より29日まで
- 第2580地区ガバナー… 近藤正夫（東京城北）
- 地区幹事…… 戸田一誠（東京城北）

▼ 1985～1986年度

- 国際ロータリー会長…… エドワード F.カドマン
- 地区及びクラブ…… R.I.第2460地区・ウエナッチ R.C.
- ターゲット…… 『あなたが鍵です』
- 事務総長…… ハーバード A.ピグマン
- '86国際大会…… 米国〔ラスベガス〕
1986年6月1日より4日まで
- 第2580地区ガバナー… 服部謙太郎（東京）
- 地区幹事…… 坂野常隆（東京）

▼ 1986～1987年度

- 国際ロータリー会長…… M.A.T.カバラス
- 地区及びクラブ…… R.I.第3810地区・マニラ R.C.
- ターゲット…… 『ロータリーは希望をもたらす』
- 事務総長…… フィリップ H.リンゼイ
- '87国際大会…… ドイツ〔ミュンヘン〕
1987年6月7日より10日まで
- 第2580地区ガバナー… 服部 洵（東京浅草）
- 地区幹事…… 加納達男（東京浅草）

▼ 1987～1988年度

- 国際ロータリー会長…… チャールズ C.ケラー
- 地区及びクラブ…… R.I.第7330米国ペンシルベニア州カリフォルニア地区
- ターゲット…… 『ロータリアン—奉仕に結束—平和に献身』
- 事務総長…… フィリップ H.リンゼイ
- '88国際大会…… 米国〔フィラデルフィア〕
1988年5月22日より25日まで
- 第2580地区ガバナー… 白井雄二（東京神田）
- 地区幹事…… 阿部 孝（東京神田）

▼ 1988～1989年度

- 国際ロータリー会長…… ロイス アビー
- 地区及びクラブ…… R.I.第9800地区・豪州ビクトリア州エセンドン R.C.
- ターゲット…… 『ロータリーに活力を—あなたの活力を』
- 事務総長…… フィリップ H.リンゼイ
- '89国際大会…… 韓国〔ソウル〕
1989年5月21日より24日まで
- 第2580地区ガバナー… 川口隆三（東京東）
- 地区幹事…… 田辺勝彦（東京東）

▼ 1989～1990年度

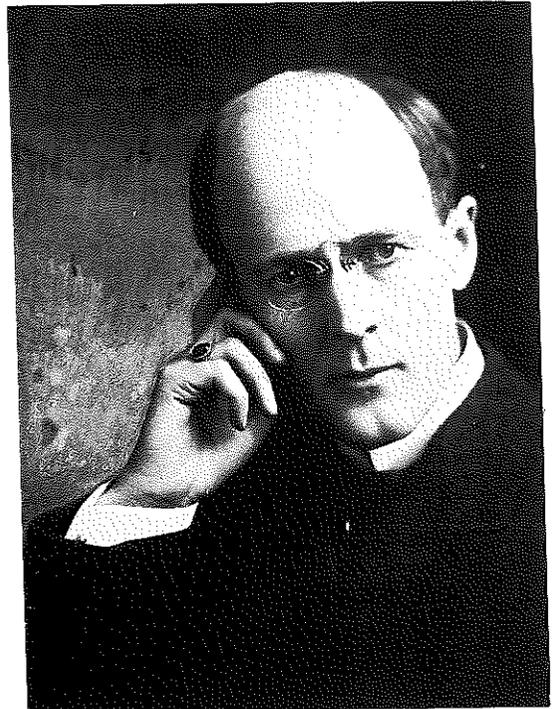
- 国際ロータリー会長…… ヒュー M.アーチャー
- 地区及びクラブ…… R.I.第6400地区・米国ミシガン州ディアボン R.C.
- ターゲット…… 『ロータリーを楽しもう』
- 事務総長…… フィリップ H.リンゼイ
- '90国際大会…… 米国〔オレゴン州/ポートランド〕
1990年6月24日より27日まで
- 第2580地区ガバナー… 阿部士良（東京東村山）
- 地区幹事…… 吉田禎顕（東京東村山）

▼1990～1991年度

- 国際ロータリー会長……バウロ V.C. コスタ
- 地区及びクラブ……R.I. 第4420地区・ブラジル サンバウロ州 サントス R.C.
- ターゲット……『ロータリーを高めよー思いを尽くし熱意を尽くし』
- 事務総長……スペンサー ロビンソン Jr.
- '91 国際大会……メキシコ [メキシコシティ]
1991年6月2日より5日まで
- 第2580地区ガバナー…加美山節 (東京北)
- 地区幹事……東條重夫 (東京麹町)

▼1991～1992年度

- 国際ロータリー会長……ラジェンド K. サブー
- 地区及びクラブ……R.I. 第3080地区・インド ユニオンテリトリー チャンディガー R.C.
- ターゲット……自分を越えた眼を
- 事務総長……スペンサー ロビンソン Jr.
- '92 国際大会……米国 [フロリダ州/オーランド]
- 第2580地区ガバナー…玉村文夫 (東京東)
- 地区幹事……藤山覚一郎 (東京)



■ロータリーの創始者ポール P. ハリス (1868～1947)

当クラブ歴代会長スローガン

- 《1982～1983年度》並木 芳賢『親睦の輪をひろげ 会員増強を』
- 《1983～1984年度》小林真賛雄『例会の充実と知り合いを拡めよう』
- 《1984～1985年度》羽鳥 護『クラブ奉仕と共に 親睦を深めよう』
- 《1985～1986年度》安田 正義『豊かな例会・出席でつくる親睦の輪』
- 《1986～1987年度》穂本 繁久『楽しい例会・まずは親睦から』
- 《1987～1988年度》西條 正隆『信頼と友情の輪をつなごう』
- 《1988～1989年度》林 駿一郎『ロータリーに活力を一あなたの活力を』
- 《1989～1990年度》日置 有一『出合いを大切に、信頼を深めよう』
- 《1990～1991年度》君塚 美明『深める親睦、クラブへの愛』
- 《1991～1992年度》北條 賢三『広げよう友情の輪、育てようクラブへの夢』

卓話の記録

(敬称略)

●1982年～1983年度

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
10	6/22	ロータリーのA.B.C	東京城北R.C.拡大推進委員長	戸田一誠
15	7/27	続・ロータリーのA.B.C	東京城北R.C.拡大推進委員長	戸田一誠
16	8/3	バギオ基金	バギオ基金常任理事	佐竹靖規
19	8/24	税のはなし	拡大補佐	樋口義雄
21	9/7	今後の経済政策の展望	東京城北R.C.会長	伊藤善市
22	9/14	青少年活動週間に因んで	東京城北R.C.青少年奉仕委員長	吉岡祐一
25	10/5	米山記念奨学会について	東京城北R.C.会員米山記念奨学会常務理事	近藤正夫
26	10/12	職業奉仕週間に因んで	東京城北R.C.次期会長元職業奉仕委員長	渡部嘉章
27	10/19	公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区ガバナー	川上寿一
44	2/22	世界理解週間に寄せて	東京城北R.C.会員 前国際奉仕委員長	山本嘉一
50	4/5	自然の融合リサイクルを活用するヨジゲン農興と複合生産システム	当クラブ会員	阿部義夫
51	4/12	仕事と運	当クラブ会員	飛鳥井明美
52	4/19	現代の建物の傾向について	当クラブ会員	不破一
53	4/26	雑誌週間とロータリーの友	ロータリーの友編集部デスク	別所直實
54	5/10	歯の健康について	当クラブ会員	原正吾
55	5/17	クラブ創立記念日に因んで	東京城北R.C.会員特別代表	河野勝雄
56	5/24	前立腺肥大症とその治療	聖路加国際病院泌尿器科医長	岡本重禮
57	5/31	世界の株高について	日本アナリスト協会 検定会員C.M.A.	浦上邦雄
58	6/7	私が知った「インド人気質」 -アルタとダーナをめぐって-	当クラブ会員	北條賢三
59	6/14	はじめての比例代表制	共同通信社 編集局内政部長	菊地 巖
60	6/21	楽しいゴルフ	フクスイゴルフ教室 主任講師	武本 曠

●1983年～1984年度①

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
63	7/12	ガバナー公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区ガバナー	上田正夫
64	7/19	公益信託について	当クラブ会員	伊藤宗武
65	7/26	家庭の法律	当クラブ会員	君塚美明
66	8/2	ヒマラヤと日本の山	山岳写真家	白旗史朗
67	8/9	最近の都政と今後の課題	都議会議員	高橋一郎
68	8/16	最近のモロッコ事情と国際協力事業団	国際協力事業団	鈴木治夫
69	8/23	木材相場から見た景気循環	東陶機器株式会社東京支社住機販売部 部長	古賀正憲
73	9/20	不況下における発想の転換	株式会社創工・能力開発研究所 所長	保坂榮之介
74	9/27	社会の構造とその動き	元東京都財務局長 現東邦生命顧問	佐藤文男
75	10/4	米山月間に因んで	安田米山奨学委員長 米山奨学生	安田正義 アブリス コスタナリ
76	10/11	放送雑話	NHK アナウンサー	広瀬久美子
77	10/18	職業奉仕月間に因んで	パストガバナー	木本茂三郎
79	11/1	無店舗販売はどうなるか	株式会社西友 常務取締役 日本ダイレクトメール協会 理事長	大儀見薫
80	11/8	最近の青少年非行について	警視庁中野警察署 防犯課長 警部	和田耕造
81	11/15	ロータリー財団の活動について	地区ロータリー財団委員会 委員長	安齊謹一

●1983年～1984年度②

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
82	11/22	歯科医療の変遷	当クラブ会員	西條正隆
86	12/20	最近の国際問題—特に緊迫する中東・石油情勢と日本の政治経済事情について	国際問題評論家 国際報道写真家	平島祥男
89	1/17	どう生きぬくか「零細同族会社の経営」	当クラブ会員	白川九二夫
90	1/24	街で見かけた日本語	文化放送 編成局編成部次長	浅倉義孝
92	2/7	ロボット稼業のうらおもて	鈴木技研工業株式会社代表取締役社長	鈴木恒雄
93	2/14	中高年のスポーツ医学	こぐれクリニック院長	小暮 巽
94	2/21	ヨーロッパ小国巡りについて	地区国際奉仕委員会 委員長	山崎正志
95	2/28	ウキスキーのおはなし	ニッカウキスキー株式会社 副社長	竹鶴 威
98	3/27	短歌と人生	歌人	樋口美世
101	4/17	日本語ワードプロセッサについて	日本語ワードプロセッサースクール 校長	山本直三
102	4/24	雑誌月間に因んで	東京田無R.C.会員 広報委員長	千葉三郎
104	5/8	プロ野球よもやま話	セントラルリーグ 審判部長	富澤宏哉
106	5/22	不動産公正競争規約について	(社)首都圏不動産公正取引協議会 専務理事	佐藤 洋
107	5/29	帝国海軍よもやま話	当クラブ会員	穂本繁久
109	6/12	蜂蜜と健康	全国蜂蜜公正取引協議会 理事	山田幸生

●1984年～1985年度①

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
113	7/10	街並みの美学 —その内向き文化外向き文化	当クラブ会員	山上照夫
114	7/17	黒沢 明が世界の映画作家に与えた影響	映画評論家	白井佳夫
115	7/24	海と艇		多田雄幸
116	7/31	ガバナー公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区ガバナー	近藤正夫
117	8/7	新聞記者がのぞいた皇室	毎日新聞社会部	畠山和久
118	8/14	ビデオ産業の現状とその展望	東宝株式会社 取締役事業部長	大橋雄吉
119	8/21	簡単に出来る体力作りと健康管理 (エアロビックス体操)	トータルフィットネス研究所 所長	今西鴻江
120	8/28	証券界秋の展望	新日本証券虎ノ門支店 支店長	長谷川一明
122	9/11	青少年活動月間について	当クラブ会員 社会奉仕委員長 (青少年奉仕兼任)	高梨 旻
123	9/18	お尻だって洗ってほしい	東陶機器株式会社 取締役営業副本部長	平田純一
124	9/25	自己を食う産業を育てる	東邦生命相互保険株式会社 代表取締役	太田新太郎
125	10/2	米山月間に因んで	当クラブ会員 米山奨学委員長 米山奨学生	日置有一 呉 英寛
127	10/16	職業奉仕月間に因んで	地区職業奉仕委員会 担当バスターガバナー	木本茂三郎
128	10/23	損保よもやま話	東京損害保険代理業協会 事務局長	梶原良平
129	10/30	能楽入門	能楽評論家	山崎有一郎
130	11/6	中野区政について	中野区長	青山良道
131	11/13	ロータリー財団月間記念例会 “仏国のツールズでの一年間”	R.フェローズ東京	松村 剛
139	1/22	歯科よもやま話	東京都歯科医師会 会長	川上録郎
140	1/29	ビールあれこれ	サントリー(株)武蔵野ブルワリー 工場長	角谷八郎
141	2/5	日本の陸軍・海軍	戦史研究家	寺田近雄
142	2/12	日本・アラブ間の友好・協力関係について	アラブ連盟駐日代表部 代表 国際問題評論家	ザミール マンスリ 平島祥男
144	2/26	続・どう生きぬくか「零細同族企業経営」	当クラブ会員	白川九二夫

●1984年～1985年度②

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
147	3/19	アフガニスタンの現状について		ムハマドアミン 北イ
149	4/2	予防接種	医学博士	林 敬一郎
150	4/9	税金について	山一証券株式会社 コンサルタント室 部長	難波 貞夫
151	4/16	はばたく財団学友 (スライド上映)	当クラブ会員 ロータリー財団委員会委員長	梅澤 昭勇
152	4/23	ロータリー雑誌月間例会 「やすらぎを求めて」	当クラブ会員 広報委員会	小出 敏一
154	5/7	最近の税務調査事情	当クラブ会員	安田 正義
156	5/21	可愛い犬猫ちゃんの長寿法	当クラブ会員	石橋 徹
157	5/28	「私とボクシング」 生涯をかけたチャンピオンづくり	米倉ボクシングジム 会長	米倉 健司
158	6/4	中国あれこれ	当クラブ会員	竹内徳太郎
159	6/11	「秋尊が歩いた道」仏跡をたずねて 8ミリ上映	当クラブ会員	北條 賢三
160	6/18	中国と日本にかかわる古典と現在について	古美術商	小林 克弘

●1985～1986年度①

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
163	7/9	ほんとうに伝えるということ	NHKアナウンサー	松平 定知
164	7/16	ガバナー公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区 ガバナー	服部謙太郎
165	7/23	東京ヒルトンインターナショナル 「10ヶ月を経て」	当クラブ会員	中村 博
166	7/30	近頃のビールに想う	I.F.A. ジャパン会長元キリンビール中央研究所 所長	黒岩 芳朗
167	8/6	同時通訳のこぼれ話	サイマルインターナショナル 専務	小松 達也
168	8/13	芸界よもやま話	師匠	悠玄亭玉介
169	8/20	東京ディズニーランドの社員教育	東京ディズニーランド 常務取締役	北村 和久
170	8/27	日本経済摩擦と日本の景気について	日本経済新聞社 経済部長	杉田 亮毅
172	9/10	不動産事件あれこれ	当クラブ会員	大塚 正
173	9/17	青少年活動月間について	当クラブ会員 社会奉仕委員長青少年奉仕兼任	白川九二夫
174	9/24	プロ野球の選手管理		沼沢康一郎
175	10/1	「米山月間記念例会」"米国留学について"	米山奨学生	呉 英寛
176	10/8	歌は世につれて	作詩家協会 常任理事	松井由利夫
177	10/15	「職業奉仕月間記念例会」 "ロータリーと職業奉仕"	地区「ロータリーの友」委員 元地区職業奉仕委員長	阿部 士良
179	10/29	最近の消費動向と企業戦略	高千穂商科大学 教授	片山又一郎
180	11/5	写真撮影ミニ講座	当クラブ会員	黒田 義一
181	11/12	「ロータリー財団月間記念例会」"無題"	ロータリー財団奨学生	ラネール ルイス ヘーゲルガス
182	11/19	夏目漱石と法律	高千穂商科大学 教授	小島 庸和
185	12/10	不動産の値付について	当クラブ会員	三山 茂雄
190	1/14	大相撲について	当クラブ会員	田中英寿
192	1/28	ストレスの話	当クラブ会員	羽鳥 護
193	2/4	芸能界よもやま話	キネマ旬報編集長	黒井 和男
194	2/18	アルゼンチンとの音楽交流		相沢 幸男
196	3/4	続・大相撲について	当クラブ会員	田中英寿
199	3/25	最近の社会情勢	共同通信社 社長	酒井 新二
200	4/1	日本に在住するインドの神々	当クラブ会員	北條 賢三

●1985年～1986年度②

回	月日	演 題	卓 話 者 肩 書	氏 名
202	4/15	大いなる国際投資の時代	日興国際投資顧問(株) 常務取締役	金子昌資
203	4/22	「ロータリー雑誌月間例会」 雑誌月間に因んで、私の所感	元R.I理事	竹田恒徳
204	5/6	山よもやま話	山岳写真家	白旗史朗
205	5/13	宇宙時代の放送事業	日本衛星放送(株) 理事	神末佳明
208	6/3	最近のドイツ経済について	在日ドイツ商工会議所 調査部 部長	KELLER
209	6/10	芝居のことなど	俳優	田中明夫
210	6/17	世界のお墓	大正大学教授	藤井正雄

●1986年～1987年度

回	月日	演 題	卓 話 者 肩 書	氏 名
213	7/8	東京駅あれこれ	元東京駅長	石沢健吾
214	7/15	船造りひとすじ	船のデザイナー	渡辺修治
215	7/22	女のマーケティング	電通アイ(株) 専務取締役	脇田直枝
217	8/5	ガバナー公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区 ガバナー	服部 洌
218	8/12	中野歯科医師会の現状について	中野区歯科医師会 会長	辻塚慶二
219	8/19	最近の国際情勢と日本	国際問題評論家	平島祥男
221	9/2	同族企業経営 第三話 後継者問題	当クラブ会員	白川九二夫
222	9/9	アジアの人づくり	(財)東南アジア文化友好協会 理事長	加藤亮一
225	10/7	地域社会における警察の責任	警視庁野方警察署 署長	永吉兼雄
226	10/14	職業奉仕月間例会 「職業奉仕月間に因んで」	地区職業奉仕委員会 委員長	数原祥三
229	11/4	相撲あれこれ	当クラブ会員	田中英寿
230	11/11	ロータリー財団月間例会 「米国ペンシルバニアでの一年間」	R.フェローズ東京	坂野達郎
231	11/18	私のボランティア活動	当クラブ会員	梅澤昭勇
234	12/9	相続税対策について	当クラブ会員	安田正義
239	1/13	ワンちゃん猫ちゃんあれこれ	当クラブ会員	石橋 徹
240	1/20	合気道	合気会	植芝守夫
242	2/3	ある画家のプロフィール	当クラブ会員	山上照夫
243	2/10	「世界理解月間に因んで」	地区世界社会奉仕委員会 委員長	峰 英二
244	2/17	日本の検察制度の実状	元浦和地方検察庁検事正 公証人	池上 努
246	3/3	私は人間接着力 - 出逢いと人脈の仕掛人 -	(株)エイラン 代表取締役	青木匡光
247	3/10	歩け歩けで世界に平和と友好を	近藤宏二内科クリニック 所長	近藤宏二
248	3/17	現代社会に於ける女性の物の見方考え方	(株)クオレ・コーポレーション 取締役社長	伊谷永美子
249	3/24	人間の笑いについて		コロンバ ライト
250	3/31	米山奨学期間終了にあたって	米山奨学生	アソビス コンスタンテ
251	4/7	中野区障害者福祉事業団について	中野区福祉部長	淵 脇 郁夫
252	4/14	ロータリー雑誌月間例会 「雑誌月間に思う」	当クラブ会員 広報委員会委員長	大塚 正
253	4/21	エイズの問題点	(株)北里研究所 学術担当部長 医学博士	小島保彦
258	6/2	代り目	落語家	林家正雀
259	6/9	消防あれこれ	東京消防庁野方消防署 署長 消防司令長	小和田 諭
260	6/16	もう一つの放送局 FEBC	日本FEBC総主事	小林 八郎
261	6/23	ゴルフはむずかしくない!	ティーチングプロ	チャック キンバル

●1987年～1988年度～度

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
264	7/14	これからの杉並	杉並区長	松田良吉
265	7/21	世相を語る	漫談家	浪花ふと志
266	7/28	ガバナー公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区 ガバナー	白石雄二
267	8/4	出版よもやま話	(株)主婦と生活社 取締役本部長	服部 隆
268	8/11	供給過剰時代のアパート経営について	当クラブ会員	林 直清
269	8/18	近頃腹の立つお話	当クラブ会員	三山茂雄
271	9/1	相撲あれこれ	当クラブ会員	田中英寿
272	9/8	青少年活動月間例会 「青少年活動月間に因んで」	地区インターアクト委員会 委員長	高木義雄
275	10/6	秋の総裁選とニューリーダー	衆議院議員	佐藤敬夫
277	10/20	職業奉仕月間例会 「職業奉仕月間に因んで」	地区職業奉仕委員会 委員長	岩佐守皓
278	10/27	米山月間例会「米山奨学制度について」	当クラブ会員 米山奨学委員長	山上照夫
279	11/10	ロータリー財団月間例会 「R財団奨学生候補者として」	1988～89年度R財団奨学生候補者	西山教行
280	11/17	シルバーエイジの海外ライフ	長崎大村R.C.	松本 晃
283	12/8	今年のプロ野球よもやま話	(株)メディア・スタッフ 代表取締役	渡辺謙太郎
288	1/12	新春の経済動向	元日銀統計局長 国際ファイナンス会長	瀧寺洋一
289	1/19	税制改革について	大蔵大臣官房参事官	林 正和
291	2/2	当面の投資環境と市況見通し	日興証券投資信託委託(株) 取締役運用計画部 担当投資情報部長	豊國精彦
292	2/9	世界理解月間に因んで	地区青少年交換委員会 副委員長	網干正裕
293	2/16	粋で公道で人柄で	劇作家	榎本滋民
296	3/8	超音波よもやま話	日本大学理工学部 教授	宮川育郎
297	3/15	中国残留日本人孤児の現状とその問題	中国残留孤児問題全国協議会 顧問	庵谷 馨
298	3/22	高円寺の阿波おどり	立教大学社会学部 教授	松平 誠
301	4/12	ロータリー雑誌月間例会「ロータリーに於ける各種月間の効用について」	東京練馬西R.C.	戸田一誠
302	4/19	潜象学で見たこれからの日本	ヨジゲン組織総合事務所代表 (株)四次元通産社長 応用生物物理研究所所長	大平圭拮
304	5/10	プロ野球開幕1ヶ月を見て今年のペナント レースを占う	野球評論家	中村 稔
306	5/24	インドよもやま話	当クラブ会員	北條賢三
308	6/7	最近の政治情勢について	社団法人共同通信社 編集局政治部長	松崎 稔
309	6/14	大腸癌と食生活	新宿センタークリニック院長 平塚胃腸病院長	平塚秀雄
310	6/21	税務情勢の現状	中野税務署長	藤田良一

●1988年～1989年度①

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
313	7/12	オリンピックよもやま話	元NHKアナウンサー	土門正夫
314	7/19	奥さんを美しくさせる方法	ハリウッド美容専門学校 校長	メイ牛山
315	7/26	会員懇談会 "楽しく歌おうロータリーソング"	東京アナウンス学院 講師	早川 護
316	8/2	ガバナー公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区 ガバナー	川口隆三
317	8/9	心の健康と音楽	CBS・ソニーファミリークラブ	道山曄彦
319	8/23	顛倒衆生の世界(時代)	東京都迎華寺 住職	橋高智光
321	9/6	米国の訴訟社会の現状	日本火災海上保険(株)火災新種業務 副部長	大羽宏一

●1988年～1989年度②

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
322	9/13	青少年活動月間例会 「東京都の青少年施策」	東京都生活文化局 婦人青少年部長	柏木和子
325	10/4	職場における女性の活かし方	経営コンサルタント	山田みどり
326	10/11	職業奉仕月間例会 「職業奉仕月間に因んで」	地区職業奉仕委員会 委員長	現王園成夫
327	10/18	米山月間記念例会「米山月間に因んで」	米山奨学生	鄭 智相
330	11/8	新都庁舎の意義	都議会議員	松本文明
331	11/15	ロータリー財団月間例会 「ロータリー財団月間に因んで」	前年度地区R財団委員長	岸 激
335	12/13	超伝導の話	上智大学名誉教授 工学博士	酒井 洋
339	1/17	中野歯科医師会と地域医療との関連について	中野歯科医師会 専務理事	中島健一郎
343	2/14	世界理解月間例会 「シルクロードの舗装者たち」	当クラブ会員	北條賢三
346	3/7	税制改正について	中野税務署長	成原 昭
347	3/14	ポリオプラス月間例会 「世界社会奉仕からの世界理解について」	地区世界社会奉仕委員会 地区ポリオプラス委員会 委員長	指田勢郎
350	4/11	ホテルよもやま話	当クラブ会員	中村 博
351	4/18	ロータリー雑誌月間例会 「ロータリー雑誌月間に因んで」	第2580地区「ロータリーの友」地区委員	小久保晴行
353	5/2	警察行政について	中野警察署長	津田正男
354	5/9	ゲートボールあれこれ	ゲートボール連合会 理事	大塚直重
356	5/23	テレビ裏から見れば	日本テレビアナウンサー	福留功男
359	6/13	最近のヒット商品について	高千穂商科大学 教授	片山又一郎
360	6/20	カラオケ百態	作詩家協会 常任理事	松井由利夫

●1989年～1990年度①

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
363	7/11	写真の見かた	東京工芸大学理事 教授	村山 勇
364	7/18	金融界をふりかえって	北海道拓殖銀行 元渋谷支店長	鈴木陸男
368	8/22	会員増強及び拡大月間例会 「これからの経営者－PI時代へ」	アイシスコポーレーション 代表取締役	小柳麻里子
370	9/5	不動産業の歴史	当クラブ会員	三山茂雄
371	9/12	肩こり、五十肩について	都立大塚病院 整形外科医長	三笠元彦
374	10/3	ガバナー公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区 ガバナー	阿部士良
375	10/17	税務アラカルト	元四谷税務署副署長 原口税理士会計事務所 代表取締役	原口一三
376	10/24	消費税をめぐる与野党の攻防	NHK 解説委員	柳川喜郎
378	11/7	ロータリー財団月間例会 「わたしの故郷バンクーバー」	R財団奨学生	Nina Jean LONGTON
380	11/21	過労死と労災保険	渋谷労働基準監督署 労災課長	池永建吾
383	12/12	ゴルフはむずかしくない!	ティーチングプロ	チャック キンバル
387	1/16	ロータリー早わかり	当クラブ会員 ロータリー情報委員長	林 駿一郎
388	1/23	クラブの職業分類について	当クラブ会員 職業分類委員会委員長	梅澤昭勇
390	2/6	世界理解月間例会 「地区の青少年交換活動の現況」	地区青少年交換委員会 委員 ローテックス "	桑原四郎 松永祥子 原弘三郎
392	2/20	産婦人科医のひとりごと	当クラブ会員	田村 武
394	3/6	牛肉輸入自由化を迎えて我が国の畜産業は	当クラブ会員	深谷幸作

●1989年～1990年度②

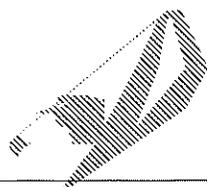
回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
395	3/13	当面の株式市場の見通し	野村證券投資信託委託(株) 調査部次長	手塚慶一
396	3/20	漢方の問題点	東京理科大学教授 薬学博士	長沢元夫
399	4/10	ロータリー雑誌月間例会 「ロータリー雑誌月間に思う」	東京田無R.C.	浜中一夫
400	4/17	世界を動かした名言の知恵	名言コーディネーター	隈部まち子
402	5/8	新都庁舎の現状について	財務局シティーホール 建設室参事	星野 勢
403	5/15	日本酒の話	全国地酒春夏冬専門店 新潟屋関矢酒店	関矢健二
406	6/5	昨今の世相に見る男と女の法律相談	堀合辰夫法律事務所 所長	堀合辰夫
407	6/12	経営者のリスクマネジメント	経営コンサルタント	土居典子
408	6/19	音楽と仏教	浄土宗僧侶 アリス・ミュージック・ハウス 音楽監督	渡部調匡

●1990年～1991年度

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
411	7/10	映画作りの裏話	映画監督	小林 悟
412	7/17	ガバナー公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区 ガバナー	加美山節
413	7/24	上手な遺産相続	プラザ21 代表取締役専務	田中昌之
415	8/7	中野の町づくり	中野区長	神山好市
416	8/21	バギオ基金について	東京城西R.C.元会長 バギオ基金幹事	斉藤資郎
420	9/18	経済摩擦と社会摩擦	海外貿易開発協会理事長	大石敏朗
422	10/2	職業奉仕について	第2580地区パストガバナー	佐藤千寿
423	10/9	政界放談	元国務大臣 自民党都連会長	粕谷 茂
424	10/16	男の魅力学		田中暁子
427	11/6	たかが野球されど野球	当クラブ会員	日野晴雄
428	11/13	ベルリンの壁	三修社(株) 社長	前田完治
429	11/20	ロータリー財団月間例会 「ロータリー財団月間に因んで」	直前地区R財団委員長	大倉 透
432	12/11	土地政策について	当クラブ会員	三山茂雄
436	1/22	ロータリーの原点	中央大学法学部 教授	小堀憲助
438	2/5	湾岸情勢について	日本貿易振興会 中東・アフリカ課長	武藤幸治
439	2/12	地区青少年交換活動の現況	地区青少年交換委員会 委員長	吉田建二
		交換留学生の体験	ローテックス	青崎史代
440	2/19	心の健康と音楽	日本コロムビアDC感性研究所 主任講師	松園弥彦
442	3/5	韓国と日本との絆	日本学研究所理事 明治大学教授・法学博士	崔 龍基
443	3/12	ディスカバー・外国	フリー司会者・放送タレント	しもとりきよこ
444	3/19	C.I.と職業奉仕の接点	当クラブ会員 グラフィックデザイナー	山上照夫
446	4/2	スポーツと健康	日本プロテニス協会 副会長	渡辺 功
447	4/9	エネルギー問題について	資源エネルギー庁原子力委員 関東学院大学大学院講師	清水邦雄
448	4/16	性と死を語る会での老人問題	前中野区堀江老人福祉センター保険指導主査 CANGO塾長	大工原秀子
449	4/23	森と水の問題	組合林業(株) 社長 農学博士	田中 茂
450	5/7	伸びる企業は女性を活かす	(株)フジタス 代表取締役	藤田桂子
451	5/14	湾岸戦争後の世界と日本の役割	衆議院議員	石原信晃
452	5/21	家康の遺産、駿府御分物帳について	徳川美術館 館長	徳川義宣
455	6/11	銀の七不思議	当クラブ会員	高島邦雄
456	6/18	新宿闇市を振り返る - 現代との接点	立教大学教授	松平 誠

●1991年～1992年度

回	月日	演 題	卓話者肩書	氏 名
459	7/9	どう読む、景気と株価	株式市場新聞 常務取締役新聞編集局長	折原喜与司
460	7/16	初めまして、米山奨学生です	米山奨学生	季 旭子 宗 永彬
461	7/23	ガバナー公式訪問 記念講演	国際ロータリー第2580地区ガバナー	玉村文夫
463	8/6	ダイヤモンドのCFは創れない	CMディレクター	佐々木隆信
464	8/20	色の心理についていろいろ	グラフィックデザイナー 堀田デザイン研究所	堀田ルミ子
466	9/3	都庁移転苦勞ばなし	元都庁移転準備室室長 多摩都市整備センター 経理課長	山本 硯一
467	9/10	最近の消費動向について	高千穂商科大学 教授	片山又一郎
470	10/1	アフリカ大船長奮闘記	元第8次南極観測船砕氷艦ふじ 艦長	松浦 光利
471	10/8	米山月間例会 「米山月間に因んで」	当クラブ会員 米山奨学委員長	穂本 繁久
473	10/22	職業奉仕月間例会 「職業奉仕を中心にしてロータリーを考える」	バストガバナー	阿部士良
475	11/5	ロータリー財団月間例会「日本に留学して」	R財団奨学生	マリ・ルブラ
476	11/12	中野R.C.のクラブ奉仕について	当クラブ会員 クラブ奉仕委員長	梅澤 昭勇
477	11/19	ロータリー財団月間例会 「ロータリー財団月間に因んで」	当クラブ会員 地区R財団委員	丸島 良樹
480	12/10	東京都における住宅土地政策について	都議会議員	阿部 俊之
481	12/17	長寿社会における最近の課題	参議院議員	石井 道子
484	1/14	カバン・袋物業界の活性化戦略	㈱太田商店 社長	太田 敏治
485	1/21	ロータリー理解月間例会 「ロータリー理解月間に因んで」	第2580地区「ロータリーの友」地区委員	戸田 一誠
487	2/4	ストレスと健康について	都立駒込病院 診療内科医長	河野 友信
491	3/10	これだけは知っておきたい海外旅行の知識	学校法人森谷学園 特別顧問	岡田 信二



ゴルフ同好会記録

◀第1回▶	
年月日	1983年11月11日・場所 人間カントリークラブ
優勝者	門伝孝志 (G/90・H.C/21・NET/69)
◀第2回▶	
年月日	1984年3月28日・場所 よみうりカントリークラブ
優勝者	榊勇之進 (G/106・H.C/22・NET/78)
◀第3回▶	
年月日	1984年6月8日・場所 青楓ゴルフクラブ
優勝者	篠 喜一 (G/86・H.C/16・NET/70)
◀第4回▶	
年月日	1984年9月21日・場所 霞が関カントリークラブ
優勝者	遅塚研一 (G/87・H.C/15・NET/72)
◀第5回▶	
年月日	1984年11月9日・場所 紫カントリークラブすみれコース
優勝者	遅塚研一 (G/88・H.C/12・NET/76)
◀第6回▶	
年月日	1985年9月19日・場所 習志野カントリークラブ
優勝者	井谷利夫 (G/92・H.C/16・NET/76)
◀第7回▶	
年月日	1986年4月3日・場所 水海道ゴルフクラブ
優勝者	梅澤昭勇 (G/97・H.C/21・NET/76)
◀第8回▶	
年月日	1986年8月22日・場所 武蔵野カントリークラブ豊岡コース
優勝者	平山誠一 (G/83・H.C/6・NET/77)
◀第9回▶	
年月日	1986年11月27日・場所 水海道ゴルフクラブ
優勝者	井谷利夫 (G/87・H.C/12・NET/75)

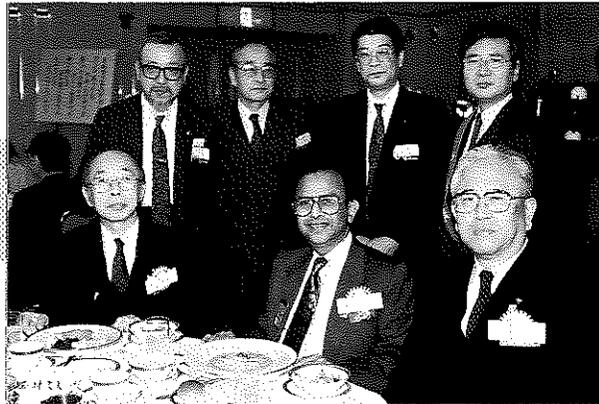
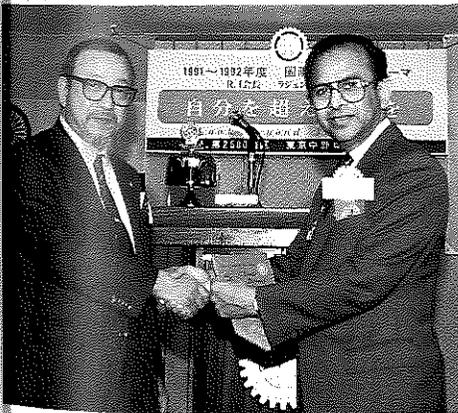
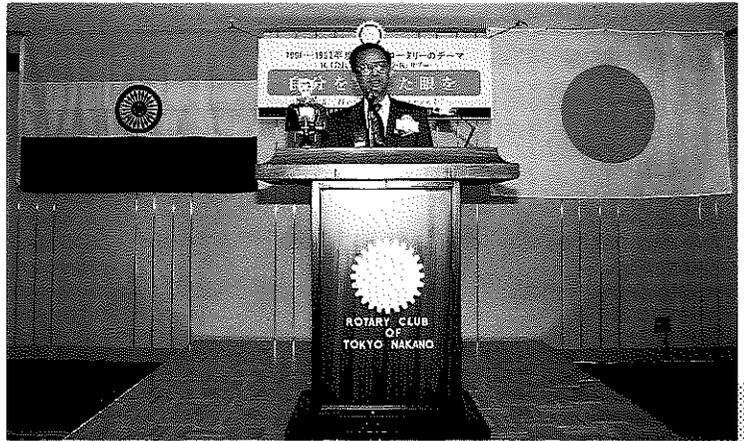
◀第10回▶	
年月日	1987年3月26日・場所 真名カントリークラブ
優勝者	日置有一 (G/91・H.C/16・NET/75)
◀第11回▶	
年月日	1987年6月18日・場所 狭山ゴルフクラブ
優勝者	日置有一 (G/85・H.C/13・NET/72)
◀第12回▶	
年月日	1987年8月28日・場所 大和根カントリークラブ東コース
優勝者	荒幡哲郎 (G/138・H.C/28.5・NET/109.5)
◀第13回▶	
年月日	1988年6月10日・場所 富士レイクゴルフクラブ
優勝者	河野皖司 (G/90・H.C/16・NET/74)
◀第14回▶	
年月日	1989年12月22日・場所 嵐山カントリークラブ
優勝者	佐藤 寿 (G/78・H.C/6・NET/72)
◀第15回▶	
年月日	1990年4月27日・場所 八王子カントリークラブ
優勝者	大高一夫 (G/96・H.C/26・NET/70)
◀第16回▶	
年月日	1990年7月25日・場所 河口湖富士レイクス
優勝者	河野皖司 (G/83・H.C/18・NET/65)
◀第17回▶	
年月日	1990年10月24日・場所 紫カントリークラブすみれコース
優勝者	遅塚研一 (G/88・H.C/14・NET/74)
◀第18回▶	
年月日	1991年5月29日・場所 旭山カントリークラブ
優勝者	日野晴雄 (G/89・H.C/16・NET/73)
◀第19回▶	
年月日	1991年12月12日・場所 ツインレイクスカントリークラブ
優勝者	佐藤 寿 (G/89・H.C/5・NET/76)

思い出アルバム

中野ロータリークラブ10年のあゆみ

サブー R.I. 会長 来会の喜び

平成4年3月24日という日は、忘れ難い誇らしき日といってよいであろう。
日本のロータリー70年の歴史の中で、現職のR.I.会長が来日し、例会に出席したケースは未だない中に、
我々のクラブが日本最初の輝かしい事実を担うことができたからである。
R.I.理事及び東京・神奈川のガバナー諸公ともども例会場に姿を見せたサブー会長に、
真心をもって迎えようと語り合った我々の心は、
どれほど癒されたことであろうか。(北條)



ガバナー公式訪問



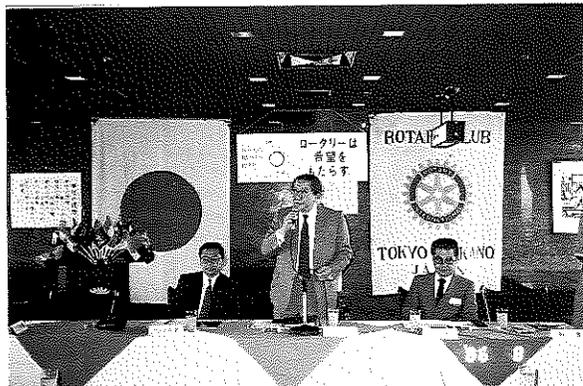
■1983年7月12日挨拶する小林真賀雄会長(上田正夫ガバナー)



■1984年7月31日(近藤正夫ガバナー)



■1985年7月16日(服部謙太郎ガバナー)



■1986年8月5日(服部 洵ガバナー)



■1988年7月28日(白井雄二ガバナー)



■1989年10月3日(阿部士良ガバナー)

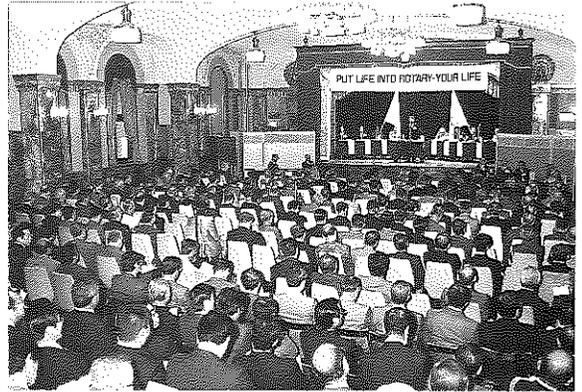


■1991年7月23日(玉村文夫ガバナー)

中央分区ゼネラルフォーラム



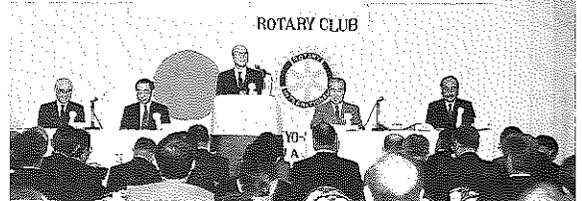
■ 1985年～1986年度 中央分区ゼネラルフォーラム



■ 中央分区I.G.F./1989年10月31日(於: 日本工業倶楽部)



1989-90年度 中央分区 Intercity Meeting
「職業宣言」を理解し 職業奉仕を活発にしよう



■ 1989～1990年度 インターミーティング/1990年10月30日

クラブフォーラム



■ 1982年7月10日(於: 箱根湯本富士屋ホテル)



■ 1983年7月16日(於: 箱根)



■ 1987年9月20日



■ 1988年9月18日(於: 箱根湯本ホテルおかた)

国際奉仕・社会奉仕



■中野警察に広報車寄贈／1985年7月25日



■モロッコ王国、ラバトR.Cに桜の苗木730本贈呈／1983年12月7日



■野方警察署に広報車寄贈／1986年11月6日

創立記念例会



■創立3周年記念例会／1985年5月14日

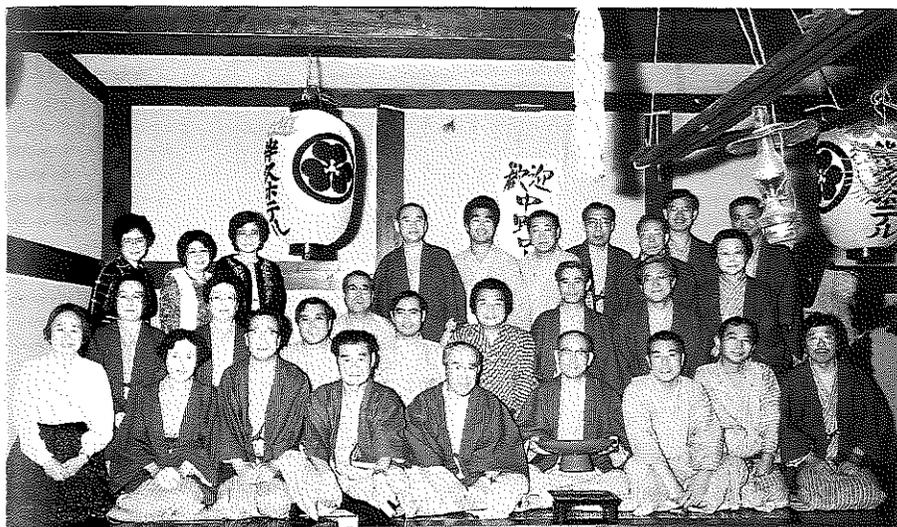


■創立5周年記念例会／1987年5月19日

家族親睦旅行会



■ 1984年5月19日～20日(箱根/桜井茶屋にて)



■ 1986年5月18日～19日(於: 湯西川温泉)



■ 1987年1月14日～17日(クラブ初の海外旅行/於: 香港ヒルトンホテル)

家族親睦旅行会



■ 1988年1月13日～17日(於：シンガポール)

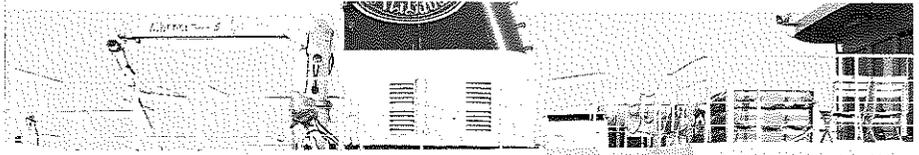


■ 1988～1989年度国際ロータリー 第2580地区年次大会出席を兼ねた家族親睦旅行会
/1988年4月20日～23日(於：沖縄)

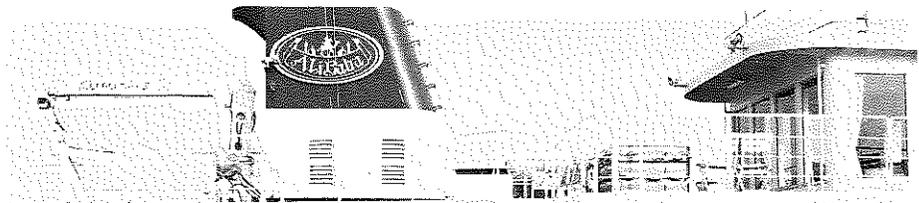


■ 1989年度国際大会/1989年5月21日～24日(於：韓国)

新入会員 歓迎食味会



■1990年5月30日（東京湾クルーズ／於：アリババ1世号）



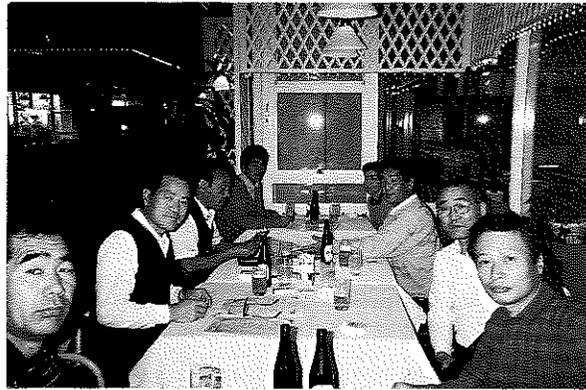
家族親睦忘年会



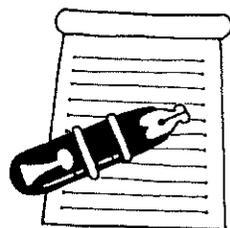
家族親睦忘年会



ゴルフ同好会



我等の生業



『我等の生業』

作詞 高野辰之
作曲 岡野貞一

一
我等の生業^{なりわい}さまざまなれど
集^ひいて図^{はか}る心は一つ

求^{もと}むるところは平和親睦^{やわらぎむつび}
力^{ちから}むるところは向上奉仕
おゝロータリアン
我等の集い

二

奉仕に集える我等は望む
正しき道に果^{こゝろ}をとるを
人の世^よ挙^こりて光りを浴みつ
力を協^あせて争^い忌^いむを
おゝロータリアン
我等の集い

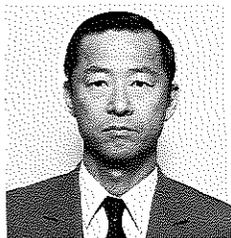


(株)三装
代表取締役社長

芥川友慈

一般的に称して“内装業”です。内装業といっても広く、当社は、カーテンを中心に営んでいます。独立当初は、何でもかんでも仕事をとりたくて動いていました。2年位たった時に、ただ忙しいだけで何をやっているのか解らなくなりました。それで、もっと個性を生かして、楽しくできるインテリアに絞ってやっていくほうがいいのではと考え、方針を変え、カーテンをメインにすることにしました。一時的にはきびしかったんですけど、一

つのことに集中でき、良い結果を生むことができました。現在は、時間も少しづつ取ることができ、新たな挑戦として、着物の染の手法で、お客様1人1人の個性づくりに協力しています。小さな会社でしかできない手造りを、現在楽しんでいます。社員も、他社にないものなので、最近、仕事にほこりを持ちながら毎日を送っています。これからもより面白い、個性あるインテリア商品をつくり、自分の理想作りを推進していきたいと考えております。



三井信託銀行(株)中野支店
支店長

明星 圭介

いちばん一般受けする業種区分は「銀行業」。但し銀行のたぐいは日本に何百とあるから、それを区分すると、日本に一応7つある「信託銀行」に属する、カタカナで言えば「トラスト・バンキング・グループ」のひとつになる。

日本政府当局は歴史的に、いわゆる「長短分離政策」をとってきており、長がーいお金を集め、長がーく貸す銀行ー長期金融機関ーは別のひとつのグループとしてコントロールしてきた。信託というのは、もともと息の長い

仕事になるので、この長期金融機関のひとつとして私のいま働いている「信託銀行」がある訳です。

時代も平成になって、信託銀行にとっても、環境が厳しく変化してきており、外国信託銀行の参入、長短分離政策の見直し論、金利の自由競争といろいろ逆風がふきつつあるわけです。

都内の近郊店に勤務する者としても、頭の切り換えが必要となってきたわけでは。

「雨がふったら傘を取り、日が照ったら傘を出し」、「預金もらう時のエビス顔、貸す時のエンマ顔」などのコメントを厳しく受けとめ、文字通り、信じて託される銀行へ少しでも近づく様に努めている昨今です。



新栄監査法人
代表社員

浅見 孝

上場会社や店頭登録会社等は、投資家保護を目的とする証券取引法により厳重な審査があり、財務諸表には毎期公認会計士又は監査法人の監査証明を添付しなければならない。

商法上も、債権者保護の観点から、資本金5億円又は負債総額200億円以上の株式会社は同様の監査が強制される。

更に、学校法人で一定の国庫補助金を受けるものは、文

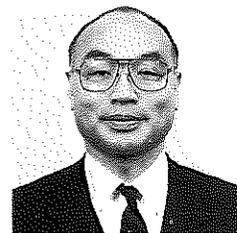
部省に提出する計算書類に監査証明が必要である。

監査法人は、近時企業経営の規模拡大複雑化に伴い、単独の公認会計士ではその監査能力に限界があるので、5名以上の公認会計士により設立される法人である。

私は10年以上前より監査業務はすべて、新宿にある新栄監査法人に移譲し、その代表者として従事している。

一方、私は個人として会計事務所を経営している。こちらは、戦後大学を卒業すると直ちに、元中野区長上山輝一計理士事務所に入所し、約8年の修業後、昭和30年独立開業したものである。

現在主として中小企業の税務会計等の業務に関与させて頂いている。



東京通信工業(株)
代表取締役社長

阿部 義夫

TOZCO 東京通信工業株式会社は NEC 日本電気株式会社・販売グループ企業として創立(1965年)、C&C(コミュニケーションとコンピュータ)融合技術とマルチメディアのトータル・エンジニアリング会社です。

仕事の内容はビルのインテリジェント・プラント(きれいな水をつくるフェライト工法処理)管理から医療・教育・ホテル・システムまでをフィールドとするエレクトロニクスのトータルシステムを研究・開発・製作と企画、

施工、メンテナンスを行っております。

TOZCOの提唱する教育システムを紹介致します。平成5年から中学校、平成6年から小学校にパソコン教育が義務教育となり、現在中学校は生徒2名でパソコン1台、小学校は4名でパソコン1台を導入されております。

TOZCOの提案するパソコン教室は64㎡の普通教室の中に3台の特殊テレビの組合せにより、授業を推進し、40名の生徒に40台のパソコン(ノート型)をCAIサーバネットをフラットケーブルで接続した画期的なシステムです。

このノウハウをパソコン製作のメーカーグループに公開し、全国の児童、生徒が公平に平等に学習できることを願って、そのサポートをするものです。

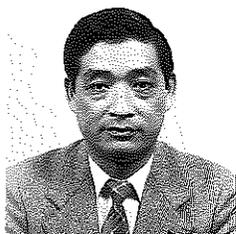


(株)富士製函所
代表取締役社長

荒幡哲郎

零細企業の経営を始めて来年で丁度40年になる。現在は2社3工場、東京が本社で、埼玉、群馬、長野に分散、従業員も約140名程、埼玉は印刷紙器、群馬は段ボール事業、長野は練習場用糸巻きゴルフボール。戦争中陸軍の士官学校で特殊教育を受けて育った為か、兵隊さんを使って小さくてもよい、頭目になることが夢でもあった。人を動かすことが好きでも、身についた技術はない。小僧に入って技術を習得するにはプライドが邪魔になる。

今40年を過ごして、人生を振りかえると、人が完全に放り出した企業の買収、人心の掌握、商標の信用度の回復拡大、再度訪れる倒産の危機からの回避と苦悩の連続であった様に思う。息子も最近漸く自主性を持って来たし、私の40年の苦汁の歴史に終止符を打ち、後継者への禅譲を決意することが出来た。最近になって旧い友人達との集りが度繁く行われる。一流企業の役員として大活躍をした人達だが、理論こそあれ一般人として行動がおこせない。しかし働きづめで来た只今、息子に譲れることを誇りに思っている。



(有)信濃自動車修理工場
代表取締役

市川豊彦

会社名が示すとおり自動車の整備、钣金塗装車輛販売及損害保険の代理店というのが、私の職業内容のあらましというところです。

整備…車検整備・一般整備

钣金塗装…事故車の钣金塗装、ユーザーニーズに合わせた架装等

車輛販売…主に国産メーカーの車輛販売

損害保険…自動車保険を主に火災保険迄

世の中に車が氾濫する時代で、第三者から見ると職業的に良いと思われがちですが、現実にはその逆で車の高品質化、車検制度の見直し等で、我々の職業は大きな転換期にさしかかっているものと思います。

車検という法の下に永らく保護された我々自営業は今後上記の4本柱の残り3本に大きくシフトを計らねばならないと思います。

その為には、中野という狭い地域にこだわらず、一企業にとらわれず、新設工場の認可の出る場所で、協同組合による規模の大型化、集約化を計った工場を持つ必要性があると思います。

この様なことを考え我が企業の生き残りを計る為努力している毎日です。

最後にPRを、ディーラーとは一味違った、我々モーター屋のサービスを皆様御理解下さい。



(株)エムアンドエス
代表取締役社長

石川末雄

「活性化提案業」

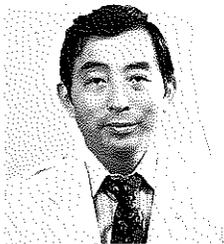
水、空気、土、火、環境、生物！等の活性化。

我が社が主張する「元氣」という言葉のもつ本来の意味は、正常な生命活動を活性化することによって、根本的に健康な状態を取り戻し、又創り出していくことをいいます。

水の劣化、空気の劣化、土の劣化、火の劣化、包装資材の劣化等、すべての物が劣化している。劣化環境で作られた農産物、劣化環境で運ばれた輸出品、劣化環境で

作られた加工品、劣化環境で作られた包装資材、これらを工場内で原料、水、火、空気、包装資材等々を活性化し、素材本来の力を100%引き出す方法を提案いたします。

新素材「バイオセラミカ」とその関連する機器、商品を広く社会に普及させる事によって、元氣な環境、元氣な人間創りをより早く実現し、日本国民の健康年齢20才アップを、最大目標として社会に貢献し、人間の生命と健康の大切さを訴えながら、誠実さと信念をモットーとして前進を続ける会社です。



(株)ブリチストン・ケンネル
代表取締役社長

石橋 徹

前回3周年記念誌に掲載してから早いもので、7年が過ぎ中野ロータリークラブも10周年を迎えることになりました。前回の我が職業を今読んで見て随分7年前は張切っていたなあと思っております。

何となく肩ひじ張って、何とんでもこの職業で皆様のお役に立つんだとのいきごみがあまりにも強かったと考えます。我がペットショップで世間のお役に立つと言うことが何かと再考致しますと、お買上げ頂いたペットチ

ゃん達が皆元気に育ってくればそれが一番の信用につながるのだと確信致します。

いくら良い犬及びネコちゃんをお世話しても途中で事故があると、何だあの店はと言うことになり、店の信用も落ちます。飼われるお客様は家族の一員としていきますので…。

以上いろいろ考えますと人間もペットも元気、健康が一番、それにまさるものはない。現在の心境はともかくにも優しい飼主のもと生命をまっとうして長生きしてほしい。そしてペットに飼主にあまえてほしい。

以上のようなことを思う今日この頃です。



中野公証役場
公証人

池上 努

皆さん。公証人って、何をやる商売が分りますか？たいていの人は、司法書士みたいに法律関係の書類を作る仕事、くらいしか知らないと思う。それはとんでもない間違いです。

司法書士や行政書士は手続き用書類の作成が主ですが、公証人の作る公正証書には、実質的な法律効果が生じるものが多いのです。

例えば、金を貸したが返してくれない、家を貸したが

家賃を払ってくれない、こんな時は裁判にかけて判決を得てやっと相手の財産を差押え、競売にかけて金を取り戻すことができる。実力行使すれば窃盗亦是恐喝亦是強盗として刑に処られる。裁判を起こすには、弁護士費用など数10万円かかるし、判決がでる迄は何年もかかる。ところが、公正証書で、金の貸借、家・土地の貸借の契約書を作っておけば、裁判なしで直ちに差押え、競売ができる。

そのような証書を作るのが公証人です。又、遺言も公正証書で作っておけば、遺言者の死亡と同時に内容どおり効力を生じ、遺留分など関係なく所有権が貰う人のものとなります。どの証書の手数料も安い。

なお、東京の公証人105名は、全員地方裁判所長か地方検察庁検事正から任命されている。



近代地所(株)
代表取締役社長

井谷 利夫

ロータリーの職業分類によると、ビル及びアパートメント貸しビル業となっている。

昭和46年に会社を設立し、建売住宅、中古住宅、土地の分譲、マンションの買取等を商いとしてきました。

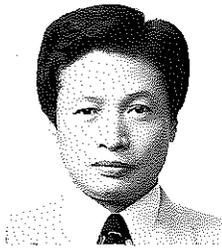
不動産業と云うのは今年の年商が来年に継続的に上昇すると云う保証が持てない業界です。

昭和49年、(社)日本青年会議所不動産部会を設立し、初代の部会長として、この不動産業を如何に安定した業

界に確立させるかを研究討議してまいりました。結果、不動産業に於て、最も安定収入として見込め、次年度へ継続できる部門は、賃貸収入以外にないと考え、我社も鋭意賃貸を中心に伸して来ました。我社の賃貸マンションは「ウインサム」と名付け、シリーズ化しております。

現在大小合せ7棟のマンションを所有し、その賃料収入が安定収入となっております。商品として所有しているマンションの一棟売り及び土地は、バブルの崩壊の中、最も不況業種として窮地に追い込まれている現状です。

前期までは納税を多としてきましたが、今期は全く予想すら恐ろしい限りで、職業奉仕として社会に奉仕し得る業界の回復を期して頑張りたいと思っています。



(株)サン・ウッド
代表取締役社長

伊藤伸樹

ミスタードーナツは20年前に、マクドナルドやケンタッキーフライドチキンと共にアメリカから上陸し、時流に乗って急速な発展をして参りました。

たかがドーナツのライフサイクルはせいぜい5年がよいところと見て、人気のあるうちに資金を回収しまわなければと思ったりもしました。

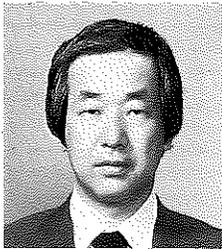
ところがお米や小豆を素材とする和菓子に上等な風味があるように、小麦粉で作るドーナツにもおいしい風味

があって、今ではすっかり日本に定着して参りました。

外食産業が過当競争の時代では、お客様の本物志向に対応するためには、よりよい商品とサービスの提供の他に、文化の香りが漂う企業イメージこそ大切なのだと気がつきました。「仕事を通じて社会のお役に立とう」のスローガンで、利益の一部を社会へ還元する手段として、ボランティア運動を推進することにしました。

丁度10年前の国際傷者年を機に、「広げよう愛の輪運動」を起こして、寄付行為だけではなくちょっとしたボランティア活動を私達の日常生活に取り入れて具体的な行動をすることにしました。

お陰様でこの運動は私達ミスタードーナツグループの精神の高揚に役立ち、社員やアルバイトの教育にも大いに役立っております。



日本共同計画(株)
代表取締役社長

稲垣日出男

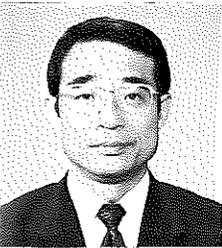
当社は昭和40年創業以来住宅地造成を主として分譲住宅、マンション、ビル事業等を主幹とする住宅産業として首都圏を始め全国主要都市にもその地域開発を拡げて参りました。

首都圏の中堅会社加盟する団体にも所属役員理事会社としてその一翼をも荷ない乍ら地域での都市開発、街づくり、家づくり、環境づくりでの数々の実績は大いに誇りと致しております。

21世紀に向かって激動する政治経済、国際社会の中で住宅産業の官民併せもつ位置付けは確かなものであります。

内需拡大産業の超目玉として景気の高揚に役立て、平和で豊かな社会生活を営む源泉として年々厳しくなる都市環境にいち早く対応の上、今後も実需に直接結ばれた真の住宅産業として前進を心がけております。

テーマは…都市空間をシステムする



ビデオ・パートナー・ウチダ
代表取締役

内田英夫

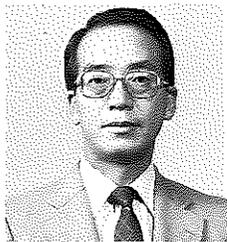
記録は一瞬が勝負です。後に戻って撮影することはできません。

御結婚披露宴で、ケーキ入刀の瞬間をもう一度、お願い致しますということではできません。

記録制作に携はって15年、機材も電子技術の発達、改良で軽量化され、映像も一段と良くなりました。が、あくまでも映像を作るのは人の腕です。その時、その時の一瞬に私共のスタッフはかけています。

そして思い通りの記録ができた時の爽快感、その映像によって後日、見ていただける方の姿を想像することに、制作意欲も一段と増してきます。

記録は後で作ることはできません。あの時とっておけば良かった、ということのないようにイベント等を企画した時は、是非記録のことも考えておいて下さい。



日昇不動産㈱
専務取締役

生形昌宏

私が火災保険会社のサラリーマンだった昭和46年に、宅地建物取引主任の国家試験を試みに受けてみた。何の準備もせずいきなり試験に望んだが、何かの間違いで受かってしまった。

昭和27年から不動産業を経営していた父からすぐに仕事を手伝うよう要請された。大企業のサラリーマン生活に慣れてしまった私は、父の事業を引き継ぐことに抵抗したが、度重なる説得に負け、昭和48年に不動産業界に

入ることとなった。当時の不動産業界に対する社会的な認識は非常に低いものであった。(今でもあまり変わりがないかも知れない)。

その中で自分としては「誠実」をモットーに仕事をしてきたつもりである。

ひとくちに不動産業といっても業務の内容は「賃貸」「土地・建物の管理」「売買の仲介」「開発」等、非常に幅広い分野がある。

当社は小規模ながらそのほとんどを経験してきた。

今不動産業界は逆風の中にある。しかし、どのような状況であろうと、自分の仕事に誇りと自信を持って、一過性の如き不況に左右されない営業方針と地道な努力を続けていくことが「職業奉仕」と思っている。



㈱ピネ
代表取締役社長

梅澤昭勇

ロータリーで言うところの私の職業分類は、婦人服(配布)となっておりますが、幅の広いレディスファッションの中では、最も年齢の低いヤング層を対象とした、カジュアルライフなボトム群(スカート・パンツ等)を主力商品として企画・製造卸を行っております。

ひと口にカジュアルファッションと言っても、シティ、タウン、スポーティ等と分けられ、その実態は非常に幅が広がっております。当社では設立時よりアメリカン

カジュアルファッションを主流に展開してきましたが、消費者のレディスファッションに対する個性化傾向は、一段と進むとともに本物指向になってきている現状から、メーカーとしては持ち味を強く出すためにブランド数を絞って商品の企画に当たっております。当社としては、エレガント志向を盛り込んだシティカジュアルを基本とし、洗練されたボトム群である“ネイビーブルー”ブランド(17~23才対象)を主力商品として全国主要専門小売店に販売しております。創業以来まだ25年の小さなメーカーですが、私達の創った商品がヤングレディ達の若さ、清潔さ、可愛らしさの、またエレガンスさの、一つの表現に役立つように、社員とともに頑張っております。ヤングカジュアルボトムメーカーの中では、いつしか牽引的なメーカーになりましたが、今後も益々時流にマッチした納得の行く物作りを心掛け、この仕事を通じて少しでも社会に貢献できるような励んでまいります。



㈱十字屋広告社
代表取締役

大井建男

「広告会社」の業務は間口が広く、業界外の方が理解されるのはかなり難しいのではないのでしょうか。私の場合は、カタカナ名前で呼ぶと「ダイレクト・レスポンス広告」と言います。

メディアの力を借り消費者に直接アプローチし、販売するという手法は昔からありました。

人知れずいかがわしい秘密の品物を購入するなどというのが一般的でした。

現在では全く様が変わりして、広告手法の中でも特に注目を集めている分野になっています。景気が悪い時ほど、この分野の広告量は増加する傾向にあります。

皆さんの目に止まるのは、やはり新聞広告での旅行募集でしょうか。これもレスポンス広告の一種で、私の会社でも大きな柱になっています。

昭和50年代の初めから、新聞社や航空会社の協力で当社がこの取扱を開始しました。当初は全員広告で1,000人以上のヨーロッパ集客ができたとか、中国・桂林旅行が1,500人集まったとかの景気のいい話題が山ほどありました。

旅行はほんの一例で、販売チャンネルを求めるメーカー等に“主に新聞を利用して消費者に直接アプローチする手法の広告”をお薦めして廻っている毎日です。



(株)オータカ
代表取締役社長

大高一夫

「仕事は？」と聞かれて、一番簡単でわかりやすい答えは「運送屋のおやじ」なのだが、私は、私の信念で絶対にそうは答えない。

名刺の肩書きは、「株式会社オータカ／代表取締役社長」となっている。

19年前、営業免許を申請した時「これじゃ何の会社かわからんじゃないか」と言われたものだが、私は私の考えで押し通した。将来必ず片仮名名前の時代がくると信

じていたからだが、もう一つ、一般貨物運送だけで終りたくないという夢があったからだ。

現在、読売新聞社をはじめ一流企業の仕事に恵まれ、会社としても順調な歩みを続けていられるのも、幸運の他に、一つの信念を持ち続けられたからだと思っている。

折りにふれて私の話を聞いているわが社員たちも、「仕事は？」と聞かれると、「オータカの社員」と答えると同時に、「トラックを運転しています」と胸を張っている。私同様、皆自分の仕事に誇りを持っているからだろう。



大塚正事務所
所長

大塚 正

難関の司法書士試験（現在合格率2%以下）に合格して開業して今年で27年になります。

中野にいた頃は、父と共に小さな事務所で小さな仕事をボソボソやってきました。（その頃、安月給）しかし、「これではダメだ」と気づき、父と決別して、中央区のとあるマンションこの一室に事務所を勝手にかまえました。

しかし、顔見知りのいない悲しさ、仕事は殆んどありませんでした。弁護士が事務所をかまえるのと同じ、3年

は無収入と言われた時は、お先まっ暗でした。

しかし、今後はマンションを中心とした複雑な事件が多くなるとの私の判断は当り、まもなく大型の仕事を手にし長者番付表に名前を記載続けるまでの高収入を得るようになりました。

そのきっかけは、足を棒にしてコッコソ人脈を開拓したこと。ウマの合わないイヤな取引先の人とは、こちらからすり寄ってまで仲よくしました。

3人の子供もすべて浪人することなく大学に進み、希望通りの収入もあり、いい人々恵まれ、日々生きることの喜びを深く味わっています。



学校法人森谷学園
副理事長

笠木靖男

私は勉学が苦手でした。旅行ばかりしていて大学も辛うじて卒業できたクチです。そんな私が専門学校の経営者になり、学生に「若い内に勉強しておけヨ」なんて偉そうなことを言っています。世の中、実に皮肉なものです。

さて私どもの「トラベルジャーナル旅行専門学校」と「専門学校日本ホテルスクール」の両校は、旅行会社、ホテルで就職し活躍したいという若者（ほとんどが18才で

す）を集めて、それぞれ専門分野の実務教育を行っています。

東京校、大阪校の昼夜間生合わせて約4,000人の学生が在籍し、毎年の入学競争も3~4倍あります。

来年創立20周年を迎えます。この間は時流に乗って実に順調に発展拡大してまいりましたが、これから先は難問が待ち構えています。専門学校の市場である18才人口の減少問題です。

あと10年近くもすると、数の上では誰でもが大学に入学できるようになります。その時、専門学校は生き残れるか。

これからが本当に私の実力を試されることになるものと覚悟しています。



君塚 美明
君塚 美明法律事務所
所長

君塚 美明

弁護士は、プロフェッションとしての制約からくる伝統的な職業倫理規範によって、自己の業務や経歴に関する案内をすることが宣伝行為と認められて、厳格に禁止されている。

弁護士、裁判官及び検察官となる資格は、司法修習生の修習を終えた者に与えられる。

弁護士となるには、弁護士会に入会し、日本弁護士連合会（日弁連）に備える弁護士名簿に登録されなければ

ならない。

弁護士法により、完全な自治権が認められている日弁連及び弁護士会は、国のいかなる機関からも監督を受けることはなく、弁護士の非行についての懲戒権も、弁護士会のみが有している。

弁護士法の定める弁護士の使命は、「基本的人権を擁護し、社会正義を実現すること」であり、弁護士の職務は、「当事者その他関係人の依頼又は官公署の委嘱によって、訴訟事件、非訟事件及び審査請求、異議申立て、再審査請求等行政庁に対する不服申立事件に関する行為その他一般の法律事務を行うこと」である。

弁護士は、争訟事件のほか、一般の法律事務についても職域の独占を認められているが、特に許された場合を除き、兼職を禁じられている。弁護士は、当然、弁理士及び税理士の事務を行うこともできる。



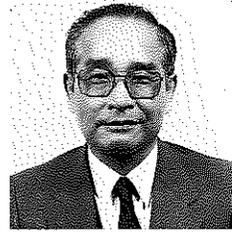
黒田 美術表装店
代表取締役社長

黒田 義一

美術表装店として創業60周年、本年店舗を新築・開業。営業種目は、表装・額・屏風・衝立・書画骨董・室内装飾一式を営んでおります。私どもの商売も時代の変遷には大きく影響され、住宅様式の洋風化による室内装飾の需要のバランスが大層変わって参りました。しかしながら驚異の経済発展が国を豊かにし、世界の交流が文化的な視野をどんどん広げさせてくれました。伝承芸術に対する関心、アンティークな物への執着は紙の文化や、木

の文化の再発見となって、日本の美への憧憬を深め、静かなブームとして根深いものになっている様です。みんなの目が肥え、ほんものを求め、総体にぜいたく志向になってきている風潮のお陰か、我が店の得意とするところの書画の表装・額・古文書の修復などの注文を受けております。我が店の営業内容も、時代に即応した形へ転換を考えさせられる時勢に到りました。これからは関連業種の相互連携体制をもって、室内装飾部門の拡大に力をいれていきたいと思っております。建築様式の移り変わりがはげしく素材にしても多種多様になった今日、経師、室内装飾に常に新しい知識を導入、対応できる様、努めて参りたいと思っております。

私には、もう一つ、ライフワークとしている奉仕活動があります。警視庁の委嘱を受けた少年補導官・東京都私立中、高校父母の会連合会の顧問・地元の町会長など、奉仕活動をいたしております。



(株)三出電機製作所
代表取締役社長

小出 敏一

私の職業は、電気通信機器の回路切換及び選択に使用する貴金属接点バネ使用の押鉗スイッチ及び盤を製造販売しております。創業は昭和32年5月、大田区北糀谷にて5人で発足し、翌年から一部人員が現在地中野でも作業を始め、昭和35年5月に株式会社に改組現在に至っております。

30年代は初期のオートメ化時代であり、主に電気計測器・産業機械・医療・放送機器関係に納入。40年代に入り、通信・防災・鉄道の装置等への使用も多くなりまし

たが、48年の石油ショックは様相を一変させ、50年代に入り技術革新が目ざましく進み、製品の使用部品素材も変化してきました。

真空管時代から、トランジスター、IC、そしてLSI（集積回路）への発達で各社共スイッチ機構の内装化が進んでおります。平成の今日、そしてきたるべき21世紀はウルトラLSIの時代です。私がロータリーに入会した時はLSIも16キロビットが主流でしたが、その後64K・256KそしてIM（メガ）ビット現在は7-8ミリ角のチップ基板内に約1千万ケの素子が入った4M（メガ）ビットまで進み、この様に電気産業が電子産業に変化してまいりました。民生部品を製造しなかった生産性の低さは現在当社に重くのしかかっております。創業35年、企業の方角を時代のニーズに合ったものに変化させる時が到来したと思っております。皆様温かい御協力とお知恵を宜しく御願い申し上げます。



東京事務機販売(株)
代表取締役社長

河野 皖司

東京事務機販売株式会社(以下東事販)は、昭和44年9月に設立した。前身は(株)甲東という会社で、電話で『コウトウです』と言うと「何をしている会社?」「用件は?」「誰につなげばいいの?」など、担当者につながるまですごく時間を要した。

甲東では今と別の仕事をしていたが、キャノンの電卓の販売を始めた時に不都合だと思い、東事販を別に設立した。今では社名を言えば、担当者スムーズにつなが

り、苦勞がなくなった。

しかし最近では、社名を横文字でしかもワンテンポで言えるのが流行している。

先日、若い社員に「会社名を書いたり言うのが大変なので横文字で簡単な社名にして欲しい」と言われたが、OA機器を東京で販売するには最高の社名だと私は思う。Tokyo Business Machines Sales Co.,Ltd.の頭文字を取りTBMSだが、TBSと言うバッチを作った。TBSと言えば、昔から放送局が有るために、TBSに使用していいか電話をしたところ業種が違うから問題はないと言われた。

当初、社長の私はバッチを金で作ったために、TBSの重役や、何々組のバッチに間違われたりしたこともあった。現在では、情熱のキャノンの赤、誠意の東事販の青をバッチの色に使い、情熱と誠意をもってこれからも頑張っていきたい。



東京電音(株)
ED営業部長

國分 孝明

私の職業は社会保険労務士(以下「社労士」という)です。とはいっても、すぐにピンとこない方のために、社労士の概要をご説明致します。

社労士法によれば、「他人の求めに応じ、労働社会保険諸法令に基づく申請書等の作成、申請等の代理、代行及び帳簿書類の作成事務を業として行うことができる。」とあります。

私としては、同法の「事業における人事及び労務管理

に関する事項並びに労働社会保険諸法令に関する事項について、相談に応じ、又は指導することができる。」とある方の、所謂人事、労務管理に係るコンサルティング(俗に3号業務という)を最適業務と受けとめ、これを中心に活動を行っています。

他人の求めに応じ、業として行うことができるという点は他土業と同様ですが、唯一例外は、資格取得後も企業内に留り、人事、労務、厚生関係の専門家として活躍することも認められている点です。(勤務社労士という)

かくいう私も、家族を養うため、現在は2足の草鞋を履き、早期開業を目標に研鑽を積んでいます。



中央マネージメントリサーチ
所長

越替 正彦

中央マネージメントリサーチは、昭和40年の経営コンサルタントとして業務開始当初より、日本経済の発展の因となり、その一翼を担ったものは、産業界の労使関係の安定化にあったものとして、企業の組織開発に必要な職場ぐるみ訓練の重要性に着目し、「経営の革新とは、組織の改善であり、人の改善である。人の改善とは、人の心と行動の革新である。」をモットーにして、DMFT「ダイナミックモチベーションファミリートレーニング」の経営

指導を主唱し、この20数年間に亘り、日本各地の中小企業、公共団体に於いて採用され受講社数数十、受講者数延べ数千人に及ぶ実績をあげ、特に日本的、中国的伝統の人間関係学とその心を重んじ、十八史略の蘇秦、張儀の師であった我が日本では誰一人かえりもしない「鬼谷子」、司馬遷の史記に記録されている「尉繚子」、日本信州松代藩の家老で、若くして藩財政の建直しを計った恩田木工の「日暮硯」又江戸時代京の町人で、土農工商、年令性別を問わず私塾を開き四書五経をわかり易く講義し、石門心学の祖とされる石田梅巖の数少ない日本に於ける信奉者の一人として実践につとめている。また組織の本質の追求に学者の理論のみならず「TQCサークル活動」の普及に努めている。



藤吉エンジニアリング(株)
代表取締役社長

児玉紀寿

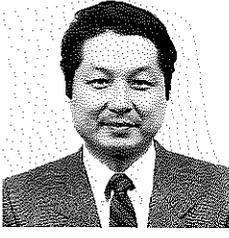
私の職業は水処理のプラントメーカーです。この仕事に私がつずさわって、丁度今年で27年になります。

大学を卒業致しまして、この道一筋で今日までこうして大過なくこれましたのも、内外の皆様方のお陰である。と、今さらながら感謝の気持で一杯です。

私は、サラリーマン生活が長く(21年)7年前に一人で独立し当社を創業した訳ですが、先日、帝国データバンクの全国ランク付けで当社が、17,752社の内、743

番目に格付けされていることを知り、我ながらビックリした次第です。

このことを知り仕事を通して我々が、日常生活を送って行く上での環境問題に対して真面目に取り組んでより良い技術の開発をして行かなければならないと痛感致し、又、少しでも日常の仕事を通して、社会に貢献して行きたいと考えて居ります。



協和製菓(株)
代表取締役社長

小林健三

我が職業は協和製菓株式会社の代表取締役として、毎日クッキーとビスケットを作っています。

私は早朝5時に起きて、工場に行き、その日の1日の段取りを始めます。

私は父からクッキーファクトリーとして必要な技術を習い学び受継ぎました。

また菓子を作る職人としての早起きの習慣も受け継ぐことになりました。

現在私はお陰様で、天下の文明堂を始めとして一流の老舗の仕事をしていただいておりますからただひたすらクッキーを作っているだけでよいのです。

これ程の仕合せがあるでしょうか。

これから世の中のお役に立つおいしいクッキーを作る職人として努力して行きたいものです。



晟智建設(株)
代表取締役社長

小林幹康

私の職業分類は、建設工事の完成を請け負う「建設請負業」です。

この仕事の特徴として、受注産業であり、特殊な下請制度を必要としていることや移動産業である為に機械・労働力の能率的な使用が難しく、屋外産業であることから気候・天候の影響を受け、総合産業である故に他の産業の影響を完全にうけてしまいます。

私共の規模の場合、色々な職種の人に会いおたがいに

理解しあわなくてはならず大変苦勞も多い反面おもしろい職業だと思ってます。

現在日本に建設会社は約515,440社有り。3Kの職場として、求人難、労働者の高齢化、外人労働者の受け入れ、労働時間の長さ等色々な問題を各社かかえております。

私の目標は社会の信頼を得、いかに安く、早く、良い物を健康的に作る合理的な組織作りをし社会の発展に協力したい。



西條歯科医院
院長

西條正隆

私は現在地に於いて歯科一般を開業して居ります歯科医師です。私達の歯科医師会は東京ではそのブロックを中央、江東、城西、城南、城北、多摩の6地区に分類し58地区歯科医師会によって構成されて居ります。島嶼（大島、八丈、小笠原）も含まれています。現在の会員数は8,327名です。私の所属して居ります社団法人東京都中野区歯科医師会は会長以下、監事（3名）を含め16名の役員によって運営され現在会員数231名です。又、都道府

県の歯科医師会によって日本歯科医師会が構成され会員数は57,136名です。これらの人々が地域医療の一端を担って歯科医業に専念して居るわけです。小児歯科や矯正歯科等専門的になさってる方も居られます。健康である時は、とかく自分の身体に無関心な方が多いようですが、やはり自分の身体は自分で大切に、管理しなければならないと思います。身体が悪くなったら医師にかかれれば良い、歯が痛くなったら歯科医に治療に行けば良いという観念から一歩進んで、ムシ菌にならないよう歯磨の丁寧な励行を是非ともお願いしたいと思います。良い歯で良く噛み健康な身体で仕事にレジャーによりよい人生を送って戴きたいと思います。私も歯科医師の職業を選んだ以上、開業医として患者さんの気持の上に立って一生懸命努力し信頼され尊敬される人間に成りたいと研鑽に励んで居る次第です。「星の中の星たるを期し医人の中の医人たれ」これが私の信条です。



(株)朝倉メガネ店
代表取締役社長

佐々博己

私の会社朝倉メガネは、創業明治6年。手磨きでレンズを作っていた当時の製作方法から、オーストリアで学んだ西洋式の機械生産によるレンズの製作を日本で初めて開始、正確なメガネレンズの普及に努めました。

そして私が5代目。途中小売専門店として業務を固め、慈恵医大・東京医大・順天堂大・埼玉医大・防衛医大をはじめ多くの病院・眼科医院よりの御指定を頂き、戦中店舗が焼失するまでは、昭和天皇陛下をはじめ宮内庁御

用立として、皇室のメガネの謹製を賜るなどの栄を受け、現在に至っています。

昨今、メガネを単なる商品として取り扱う店が増えているようですが、当社は、「メガネは医療用具」としてのメガネ作りを心掛けることにより、眼科の先生方との関係のもと、「売り物は見える感動」そんなメガネ作りを続けて行きたいと思っています。



西部ヒーティング(株)
代表取締役社長

佐藤 寿

昭和46年にたった一人からスタートしたことを考えれば、健闘しているともいえるが、まだまだほんの一里塚を越えた程度の会社かもしれない。

住宅の冷暖房・空調設備工事を中心に、空気清浄装置、セントラル・クリーナー設備、ホームオートメーション設備等の工事を手がけています。

主な受注先は積水ハウスで80%、ほとんど専属の設備工事会社といえます。社員20名と下請先を駆使して年間

800件以上の工事を忙しくこなしていますが、社員全員がいつでも発展途上の意識に燃えて頑張っています。

当社は、勿論工事会社なのですが、設立当初からいわゆる下請工事会社ではなく、コンサルティング営業部門を中心に取り組んできたのが特長です。

ますます多様化する『住空間システムの快適さ』を追求して、営業・設備設計・工事・アフターサービスの部門を小さいながら一貫して備え、小回りの効くことが自慢です。



榊留蔵商店
代表取締役会長

榊 喜一

当社は大正5年4月初代榊留蔵が、新井町交差点の現在地に土木材料と荒物を主体とした小売業を開業致しました。当時は誠に閑散とした場所でした。当時の中野の人口は3万人弱でした。大正12年の関東大震災で下町から当地に多数の人が移住されまして地元商店街は大変繁昌致しました。

昭和の初期から約10年大変不景気な時代が続きました。私は昭和14年に戦車隊に入営、19年1日招集解除ま

で4年9ヶ月軍務に服しました。

終戦後再び家業に戻り昭和23年9月個人営業から株式会社会社に改組し、社名も株式会社榊留蔵商店と現在の名称に致しました。当時の主力の扱い商品は建築資材と家庭日用品を中心の専門店になっていました。当社の永い歴史の中には幾多の波乱万丈の困難な時代が有りましたが、その都度乗り越えてきました。

昭和47年、8年と長男次男が入社して会社の業績も一段と向上致しました。平成3年8月当社創業満75周年の事業も盛大に挙行することができました。

私が一生涯をかけ地域発展の為永い間運動してきました中野4丁目東地区再開発の事業も昨年12月初旬、都より認可を賜り、現在工事が進行しています。平成6年完成の暁には中野北口の駅周辺は大きく変貌すると共に中野区を中心商業地区として大きく発展に貢献すると存じます。



日本電信電話(株) (NTT)
中野支店長

島田 英悟

わが職業は「会社員」である。しかし、ロータリークラブの職業分類には「会社員」はない。「電気通信事業」となっている。改めて「わが職業は？」と問われると、さて、考え込んでしまう。しかし、「会社員」では、これで終りである。

そこで会社の仕事をわが職業として、一言で表現してみると「電話屋」ということになるだろうか。しかし、この言い方も的を得ていない。一昔前であれば、電気通信と

言えば「電話」に代表されていたが、現在ではコンピュータと連動したデータ通信、さらにはビデオテックス、テレビ電話、テレビ会議といった映像サービスや自動車電話、携帯電話などの移動体サービスなども続々と登場し、その扱う内容が多種多彩になってきている。

こんなことから、「情報関連事業」とでもいったほうがビタリとくる。

今、私はNTTの社員として、又、地域社会の一員として、地域の発展に寄与し、地域のお客様に、より良質で、信頼されるサービスを提供するため、又中野支店360名の社員が楽しく仕事ができ、幸せを感じられるような職場づくりに日夜呻吟しているところであります。これがまた、ロータリーの言う職業奉仕、あるいは社会奉仕にもつながっていくのではないかと考えている。



合資会社ヤマト
社長

清水 邦和

合資会社ヤマトは昭和16年に私の父親が設立しましたが、当時戦時体制のためこの様な名前しか認められなかったときかされました。

ファッション(婦人服)を扱う会社としては現代の感度にはマッチしない社名だと思われませんが、父親の急死(昭和42年)以降26才で入社し現在まで何とか時代の急流に流されない様に努力してまいりました。

中野という地域に密着し貢献できる店舗をつくりユー

ザーに納得していただけるトータルファッションを提供し愛されたいという思いをこめて店舗を増やし続けてきましたが、今年の2月に6番目の店舗を構えることができました。



(株)エス・ビー・ケイ
代表取締役社長

清水敬司

家内の実家が、たまたま多年、美容院を経営していた関係で、心ならずも美容師となった彼女が、義父を亡くして後、独り悪戦苦闘しているのを見かねて、助人よろしく現職にタッチし始めた。

昭和57年、私にとって「有限会社キング」創業の年となった。当時、程よい立地と伝統（ノレン）に助けられ、業績も一応順調と見えたが、美容業界は既に激しい過当競争場裡にあったのである。

特に最大の経営要素である人材を、質、量共に確保することは、まことに困難な情勢にあった。

一方、顧客のニーズの多様化ともなっており、「総合美容」への指向が必須となり、装置のハイテク化と共に、経営の多角化が求められ、柄にもなく、ブライダル産業の一角への参入を目指し、昭和60年、株式会社エス・ビー・ケイを誕生させた。

ともあれ、3K職種と陰口をたたかれても、いつも明るい従業員の笑顔に支えられ無資格者の私は、技術のことなど素知らぬ顔で、今暫くは女房殿との二人三脚を続けて行かねばなるまいと観念している。



(株)東衣装店
代表取締役社長

清水 尚

礼服その成り立ちは…原始の時代、衣服は防寒の目的であったはず。人類が共同生活を初め部落単位から国へと人間規模が大きくなるにつれ社会生活を円滑に営む上で種々の儀式が生まれました。例えば婚礼、葬儀などです。

この儀式の中で、たずさわる人の立場や役割を判別する必要から、日常着とは異なり一目で見分けられる服装として礼服が生まれたわけです。

そのため、礼服は着る人の品位を保ち、他者への礼儀を表しますから、古めかしく、いかめしいのが特徴です。

我国の礼服は明治維新で封建社会から近代国家へと変革した時、和服から洋服へ大転換しましたが、幸にも皇室には古式ゆかしい束帯、十二単が平安時代から1000年の歴史を経て現在に引き継がれています。

礼服は時代と共に変遷しますが、人と人が触れ合って生活して行くかぎり永遠に生き続けるでしょう。

私はこれにたずさわる職業に喜びを感じ誇りをもっています。

私の会社は昭和8年に父（85才）が始めました。最近のコンピュータから灰皿まで貸すレンタル業界の草分とも言えます。

婚礼衣装が主力ですが成人式の着物や七五三祝着など礼服全般の貸衣装業です。



スガイ交通(株)
取締役経理部長

須貝正明

フランスには、古くから彗星が出現した年はブドウが豊作で、良いコニャックが作れると云う云い伝えがあるそうだ。

我が国では、俗にホーキ星と云って不吉の前兆とされていたが…。ついこの間まで世の中が好景気で浮かれていたなら、悪魔の申し子が湾岸戦争を始めて、世界中を不況の波に浸してしまった。

人の好い我が同胞は、馬鹿高い金を払っても、好い子

でいたかったが結局は、他人の散らかした爆雷の始末までさせられた。そして今日、重税に苦しみ、やり場のない眼を蒼にむければ、真昼間から働きもしない貧乏神と魔女達が箒ならぬバイク等に乗って我がもの顔に飛びまわっている。

世界中で最も勤勉だと云われた日本人の愛すべき後継者達は、広大な土地、豊かな実り、安住の家も無いくせに、働く時間だけを少なくして、ヨーロッパ先進国の仲間入りをしたと思込んでいる。

君達、世の中は上を見て口だけ開けているだけでは、食べて行けないのだ。何万年かの後に地球の存在に気付いた宇宙人が、そこに見出すのは、唇と肛門だけになってしまった人間の化石を見つけることだろう。

それが嫌なら諸君！みんなで楽しく働ける我がスガイ交通にきたまえ私が君達の頭と手足を保証しよう。



(株)スギヤマ
代表取締役社長

杉山卯之吉

私の職業は家庭用品卸です。早い話しが、昔の荒物問屋です。私で丁度3代目になります。創業は明治34年に青梅街道の5丁目で先々代の卯之吉が始めました。当時はこの中野周辺も武蔵野の一部であり雑木林、畑、田園でありスゲガサ、盆提灯、牛のゾウリ、シロ縄などを売ったと聞いております。現在の家庭用品を本格的に取扱うようになったのは戦後の昭和24年頃から私の父親の2代目の時です。まだまだプラスチック製品が積水化学が初

めて開発したプラスチックの小型容器が登場しほとんどが天然の素材で木製のオハチ・竹ザル・シダ簾・竹簾等を主力に販売していましたが現在ではプラスチック類は85%もしめ、天然の素材はほとんどなくなりました。今私は3代目の卯之吉を昭和40年に襲名しました。家庭日用品と云っても年々商品のアイテム数も増大し、かさばる商品群が多く、まったく空気をはこんでいるようです。トラックの出入りが非常に多く車も多いので近所には大変に迷惑をかけていると思います。昔にくらべ家庭日用品は色彩感覚とか、サニタリーのムード、キッチンを楽しむ、各人の部屋など個性を強く表現し、年ごとに明るくしやすしい家庭生活になりつつありますが更に一歩進めてより充実した生活環境をめざし、よりよい、より便利に、より快適に、生活できるような商品を流通機構を通じて、各々の家庭に充実した日々を送ってもらいたいと思うのが当社のモットーです。



(有)鈴木商店
代表取締役社長

鈴木辰男

私の職業は前近代的な職業とも云えるもので人々に説明を要することがしばしばあります。

今日の日本人の生活は殆ど洋風化されて居ります。しかし私の職業、和装履物・袋物卸問屋、平たく言えば草履と和装バッグは皆様が着物をお召しになる時のみ必要な商品なので日常的に愛用されている品物を販売して居る訳ではありません。

現在の生活様式が洋風化されるに従って此の商品は減

退の一途を辿って居ります。しかし私は此の職業を代々受け継いで居る者として、我が職業に誇りを持っております。

伝統的日本文化の継承が最近強く言われている時なので心強く思っています。近視眼的売上増とかの見方でなく、我が職業の永続を願って、できる限りの努力を傾倒して行くつもりで居ります。

お蔭様で東京・大阪・関東一円及び北海道等の御得意様に御愛顧を戴いて居るばかりでなく、此の職業に対する理解と勵ましを多分に頂戴して居りますので精々頑張り度いと思っております。



(株)トーキョーシルバース
代表取締役社長

高島邦雄

私の仕事は金器、銀器すなわち金銀製のスプーン、コーヒーセット、和茶器、ヨット、扇子等の置物を明治20年より台東区で製造しております。

台東区には同業者がとて多く、私共の会社は新しい方です。江戸時代創業という業者もあります。なぜ、台東区には、私共はじめ、金属加工業者が多いのか？それは徳川家康が江戸城入城の際、西よりたくさんの金属職人をつれてきて台東区に住わせたという一説もあります。

私の希望はアメリカにバンバン金銀製品を輸出することにあります。世界をマーケットにしたかったのです。1ドル360円の時代にやっと大量の注文がきて、感激しました。1回に10万ドルの注文にとても忙しい思いをしました。ロードアイランド州プロビデンスに輸出しました。

プロビデンスは台東区と同じようにとても同業者が多いのです。1ドル360円～270円の間はたくさんの注文がきました。それが、270円を境に、私共がいくらコストダウンを計っても駄目でした。それで国内市場の拡充に勤めました。

これもとてうまく行きました。将来は、海外に工場を作りたいと思っております。



埼玉医科大学名誉教授
東京キリスト教病院院長

田村 武

私の職業は医師で産婦人科専攻です。産科と婦人科は内容的にかなり違います。前者は妊娠、分娩、産褥、授乳に関する生殖医学で、後者は腫瘍、内分泌学を主としたものです。

私は内分泌学が専門で、“陣痛発来メカニズムの内分泌学的背景”をlife workとして40年来の大学生活でした。医学部というところは大変ハードなところで、臨床、教育、研究の三者を併存して行かなければならない。しか

も日常の大半は患者の診療、手術でしめられ、その間、医学生の教育、実習があり、その成果が国家試験の結果にも現われるので、教授は自分の専門のことばかりを講義するわけにもゆきません。しかも私どもの最も重要なものは研究です。前述のlife workもこれに沿って夜を徹しての実験、追求も常日頃のことと、そのため家に帰れなくなることも多く、教授室にベッドを持ち込んで寸暇を惜しんで研究しました。

しかし病院の中での生活は極度に疲れるもので、体力にも限界があり、大学の構内に公舎を一軒借りて、ここを研究室の一部にして通勤時間を惜しんで研究に励んだものです。

研究の中での失敗談、笑い話、苦しかったこと、楽しかったことetc…つきぬ思いが沢山ありますが、紙面の都合で終わりにします。折があれば卓話もしたいと思います。



遅塚会計事務所
所長

遅塚 研一

我が税理士を自分の職業として選択したのは、約27年前のことです。

我々の日常生活は、殆ど何らかの法律とかかわりありますが、特に税法一々わけても直接税に関して納税者の代理をし、その権利擁護が税理士の基本となっております。

我々税理士の憲法とも言うべき税理士法の第一条では、独立した公正な立場において仕事をするよう言われてお

りますが、これがなかなか大変です。

納税者と我々の関係は民法上の委任契約となるのですが、これを雇用関係としてとらえている方が世間に多いことも事実です。

税法という法律は他の法律と違って、その時々々の社会情勢を反映し、毎年のように改正され、これに連動するように行政の公平を期する為に国税庁は通達を発表しますので、我々は終りのない勉強を義務づけられているという面もあります。

同一の法律を扱うのですから結果も同一になるかというところ、決してそうではないところが、弁護士の仕事同様この仕事の特徴ともいえるわけで、やりがいもあれば、反面精神的重圧もしばしば感じるわけです。



(株)サンヨー企画
代表取締役社長

塚田 孝一

昭和45年(25才)にして独立して早や20年も過ぎ去り、自分は今迄この業界で何をしてきたのだろうかと思うことがあります。

時には職場の時短、意識の向上を論じ、先輩より生意気だと言われたこともありました。

しかし現在、世の中の流れは確実にその方向に進んでいます。今日のOA機器、印刷機のコンピュータ化には目覚ましいものがあり、みんなが飛びついて設備をしてい

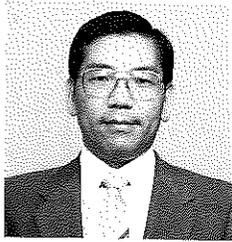
るのが現状ですが、便利な機械が出現しても、それらを作動させるのは“人間”です。

特に私共の企画・印刷・出版等の仕事はサービス業の一環であり、いかに良い物を、きれいに、早く、確実に納めるかできまります。

私は常に思っています。仕事の基本は“人”であり、“やる気”である」と…。

昔から紙の使用量、出版物の普及率は、その国のバロメーターであると言われていました。

自分の職業もその一端を担っていると自負し、もう一度初心にかえり「やる気」で業界向上の為に少しでも役立つ行動を起こしたいと思っています。



筒井国際特許事務所
所長

筒井大和

私の職業は「弁理士」という国家資格に基づくものですが、平成4年3月現在、全国で約3,400名という人数で、いわゆる「士族」と呼ばれる資格の中でも、特に少ない人数の職業です。それが原因か、よく「便利屋？」さんと間違われることがあったそうですが、最近はずがにジョークで使われる程度になってきたようです。

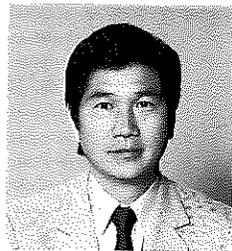
弁理士の業務内容は、知的財産権、特に特許、実用新案、意匠、商標（サービスマークを含む）の日本国内お

よび外国への出願および中間手続が主なものですが、特許庁の審決などに対する行政訴訟の代理人となったり、権利侵害事件の補佐人として弁護士さんと共に事件の解決に当たることもあります。

したがって、弁理士は技術、法律、外国語の3分野に精通していることが要求されます。

ただ、一口に特許、実用新案と言っても、その内容は千差万別で、歯ブラシのような日用品的なものから、コンピュータ、半導体、バイオテクノロジーなどのハイテク分野に至るまで、極めて広範囲で、しかも最近の技術は急速に高度・複雑化する一方です。

それ故、弁理士にとっては、自己の能力開発や研鑽が絶えず要求されています。



(有)テラー・ラヤ
代表取締役社長

豊岡敏衛

ここ数年わが国経済は、息の長い景気拡大を続け、きわめて順調に推移してまいりましたが、昨年後半から景気の風向きを変えるようないろいろな変化が出てまいりました。

私たちを取り巻く環境は厳しさを加えつつあります。昨年と同じやり方では、なかなか利益に結びつかなくなると思います。私は洋服屋ですから、その方面からの事を少々…。

最近企業のイメージ戦略の一環として会社のトップや管理職の服装のセンスアップが重要視されるようになってまいりました。

アメリカでは、大統領はもとより有力企業の社長はみなお洒落なコンサルタントをつけて、自己のイメージアップをはかっています。日本でも、そうした気運がこれから高まってくる事と思います。

“男は中身で勝負する”といっても外見で悪印象を与えては、それだけで、信頼されず、ビジネスチャンスをなくしてしまうわけで、会社のトップや管理職の人達にとっても外見的なアピールが重要です。男は外見より中身ではもはや通用しないこれからは、そのプラスアルファとして、ファッションセンスを含めた外見のアピールがますます大切になってまいります。



(株)銀座企画製作所
代表取締役社長

中田紀男

私の仕事は医療用具「コンタクトレンズ」及びこれに関係する洗浄剤、保存剤、専用保存ケース等、主にプラスチック成型業務を行っています。

会社設立は昭和41年、創設26年同じ業務を続けております。本社は新宿御苑にあり、工場は館林市に5年程前に設立し主に仕事は館林工場で行っています。

小生の趣味は主にゴルフで週1回のゴルフを楽しみにしています。海もとても大好きで、年2、3回は海外へ行き

ます。

家族は4人で、長男光紀18才、次男11才、今親子で受験勉強中です。中野ロータリークラブも早、10周年を迎えられお目出とうございます。

小生入会させて戴き4年、最初の頃はゴルフの幹事をさせて戴きましたが、今では井谷様初め多くの若い会員の方々が一生懸命に応援され、良いゴルフ同好会ができ、喜んでおります。

今後も中野ロータリークラブが楽しいクラブライフに発展する様希望します。



㈱コスモ・エイト
代表取締役社長

中田 徳助

我が職業の事業内容は芸能関係のイベント及び興業の企画及運営業務を主とした活動をしている。

この高齢化社会をむかえてかゝせぬ存在は演歌だと思う。この三分間のドラマ一つを聞いて胸を打たれ心にひびき、その哀感に遠い思い出がよみがえり涙があふれる。又一つは明るくて発奮し体が躍動し明日への希望をつなぐ歌とは大変な役割をしめるものである。

浮かれ浮かれた高度成長はすぎた。これからは大衆の

心を打つほんもの、歌が求められる様になると思う。

ニューメディアの時代でも人間でなければ完全表現の出来ないものがあるとかたく信じています。歌は如何に我々の生活が外来文明を吸収しようと日本民族は何よりも情を尊ぶ。情がない人間は日本人としても失格なのである。

人生の泣き笑いの真実と長年にわたる刑務所慰問では目の前で見た様に思う。

昔から罪をにくんで人をにくまずと云う言葉があるが、人生の大部分をそっくり塀の中に埋没させた人々のためにと年間五、六回の割合で受刑者の慰問を今日まで続けて来たが、今後も今迄以上に出来る限り多くを望んでいる。

又演歌の灯を消すなど各方面からの御支援を頂いて居ります。



氷川神社
宮司

中田 昌之

私の職業は神職で、旧中野村の鎮守社、氷川神社の宮司をしております。

当社は長元3年後一条天皇の御代に源頼信公が平忠常征討の際、大宮の氷川神社より勧請されたとされ、以後、旧中野村の鎮守社として村人達の崇敬を集めてきました。

ご祭神は須佐之男命と申し、天照大御神の弟神で八岐大蛇退治で神話に登場する神です。

神道は元々日本民族の生活の中から生まれた宗教です

から“教養”とか“教典”とかはなく祖先の人々の生活上の体験から、自然の神秘的な姿とその偉大な力を感じ、それらの恵みや力、又、自然の神秘的な営みの一つ一つに霊力を感じ神として祭ったのがはじまりであり、更に自分達の生活を守ってくれる祖先を祀る、氏神信仰も起こった。

このように日本の神々には、高高原から降られた天津神と、もともとこの国土におられた国津神とがおられ、これらを合わせて八百万の神と呼んでいる。

それらの神々は別の個性を持っており、ご神徳も様々である。

須佐之男の命は、人間の罪・穢れや悲しみ・喜び・そして生・死といった自然界・人間界のさけがたい運命を一身に負い、また人々の罪穢れを償われようとするご神徳があり、除災招福の神として信仰されています。



東京ヒルトンホテル
総支配人

中村 博

東京オリンピックを翌年に控えた1963年、世の中が国際化に向けて歩きだした頃、徒弟制度を頑なに守る翡翠専門の宝石卸商に努めていた私は、ある日赤坂の街角に目を奪われました。

「東京ヒルトンホテル建設現場」（現在のキャピタル東急）。ホテルマンになりたいと思ったことなどなかったのに、ヒルトンの文字が頭から離れなくなり、運命的なものでさえ感じましたが、ホテル業界に関する知識は皆無で、

つてなどあるはずがありませんが、ただヒルトンで働きたいという衝動にかられ、再び建設現場へと足を向けました。

コンクリートむきだしのひんやりした建物に入ると、外人が図面片手に歩いていました。幹部らしい人に入社希望と説明し、フロントと人事の支配人との面会の3日後、総支配人との面接を経て採用となりました。

未経験者は私一人で、既に子持ちのあの頃をふり返ると、よくも踏みきれたものだといながらあきれかえります。

人生の一大転機をむかえ、その後1984年ヒルトンは新宿へ移転しました。

ヒルトンインターナショナル社が経営する世界各国150のホテルのうち、1989、90年と2年連続最優秀ホテルに選ばれ、今日に至っております。



大陸交通㈱
代表取締役社長

羽鳥 護

私は自分の職業について、ひとつの転換をいたしました。昭和37年までは、外科医として胸部外科腹部外科関係の医療に従事しておりました。

その後は、父の創業になる会社を経営し今日にいたっております。

現在の会社の事業内容は次の通りです。

- ・旅客自動車運送業（タクシー）
- ・自動車用LPガス販売業

- ・自動車修理業
- ・自動車損害保険代理業
- ・不動産販売・管理業

タクシーについては、車両数73両で営業しており、東京無線タクシーグループの、無線配車を中心とする協同事業に参加しております。

自動車用LPガス販売は、LPガス・スタンドで主としてタクシーを対象に、ガスを充填し販売しております。

自動車の修理と保険は、主に個人タクシーを対象に営業しています。

不動産関連では、住宅の建設販売を行うとともに、ビルの管理も行っております。



東洋自動車㈱
代表取締役社長

浜崎 一郎

子供の頃から動く機械が好きで、小学校に入学する前より、親に買ってもらった玩具はじきに分解してしまう、目覚まし時計は分解する、井戸ポンプも分解するはで、両親より“分解屋”とのあだ名を付けられてしまい、動く物の仕組みを自分の手で触り解明したいとの研究心？旺盛な子供がそのまま大人に成り、職業に分解・組立てを専門に行う自動車修理業を開業してしまいました。

自分の趣味を職業に取り入れることができる自動車修

理業ほど私に適した職業はないと自負していました。

しかし世の中の技術は、進歩・発展するもので日本の自動車メーカーは先頃より、壊れない・故障をしない自動車を作ってしまう、私の自負していた趣味と現実とは離れつつありますが、彼の国の大統領が、故障が多いだろう自動車を売り込みにきてくれるので一条の光明となるかも知れないと期待しないでもない。

世界中で車令が若く、故障しない自動車が氾濫しているのは日本だけだと思い、今後は外国にまで、分解屋を押し売りに出掛けよう。

数有る国の中では私の技術を迎えてくれる国も有るのではなからうか？



中央線興行㈱
代表取締役社長

林 駿 一郎

映画館等の興行場は、興行場法（厚生省）建築基準法（建設省）消防法（自治省）3省の法令による行政官庁、自治体の条例によりその構造、設備等について必要な規制が行われています。

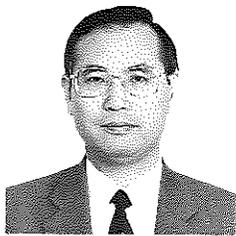
これらの規制は従来の大型映画館で速燃性フィルムで映写を想定したものであった。しかし現在は難燃性フィルムに、映画館はミニ化し、ビデオシアター等の小規模劇場の複合化（シネマコンプレックス）しかもショッピ

ングセンターに併設等、新しい形態の劇場が出現している。

映画館数としては最盛期7,500館が、現在1,800館へと減館、これはレジャーの多様化、ニューメディア、TV VTR、衛星放送等による内外劇映画の放映によるものですが、映画界として、著作権第1次使用の映画館数をもっと増やさなくては、映画の製作、配給、興行の映画産業全体の繁栄はあり得ない、との共通の認識がなされました。

全国の映画館、劇場の全国組織である全興連（全国興行環境衛生同業組合連合会）は、4年前から現行法の大膽な見直しを第1の事業目的として努力してましたが、やっと法令の改正は終わり、今はその条例化の段階にきています。

いま私は、その事務局の責任者として、業界活性化の為、頑張っています。



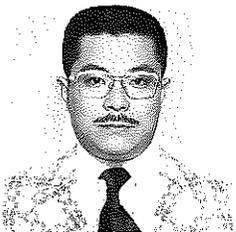
大幸住宅(株)
代表取締役社長

林 直清

昭和43年に独立開業以来、今日まで、お客様の満足のいく契約を結ぶことを最大のテーマとし、堅実で不況知らずといわれる賃貸仲介業務を基幹に、中野杉並区内を中心に、徹底して地域に密着した営業活動を行ってまいりました。賃貸アパート・マンションの仲介、管理と企画設計業務を主力に売買仲介、建売分譲、リフォーム工事等の総合不動産業として、又地域のリーディングカンパニーとして、業務を行っています。

又近年は独身者向け高級賃貸アパート「サットンプレイス」の開発により、古いアパートの建替え需要、相続税対策等に高い評価をいただいています。社員数55名、社員平均年齢25才、70%が新卒定期採用者であり、「不動産業こそ真の信頼産業でなければならない」というポリシーのもとで社員教育の徹底、環境整備の実施、健康管理、社内禁煙、完全固定給制の実施等、不動産業界にあってはユニークな経営を行っています。平成2年には念願の本社ビルが竣工致しました。

払込資本金…9,000万（グループ…1億1,500万円）
本社…新高円寺駅前 支店…新宿、他都内
役職…社団法人全日本不動産協会中野杉並支部支部長代行
資格…司法書士、行政書士、宅建取引主任者
グループ…大幸ホーム
一級建築士事務所
〈中大法科卒、昭和17年生、愛知県出身〉



原歯科医院
院長

原 正吾

歯科医になり、はじめは大学の小児科に就職致しましたが、その後父の経営する原医院歯科部に務め、間もなく東京医大口腔外科教室に入り、口蓋破裂などの矯正の治療にあたっております。

歯科疾患の治療・予防に関する最近の進歩には目を見張るものがあります。切削器具の発達、精密印象法の確立、修復材料の開発など、その技術レベルは一段と向上し、生物学的な基盤に立った治療術式も確立されるよう

になりました。時間が許せば旅にも出ます。中国関係としては、1975年から9回にわたって中国を訪れて居ります。

この経験で感じたことは、日本も彼等の国をよく理解し、研究し、消化して、長期的な展望に立つべきではないかということです。

世界の全体を考えながら、技術協力し、世界の民族と国際協力をするなかで、日本のなご一層の発展に協力せねばと痛切に思う次第です。

趣味／旅行、美術鑑賞、料理、園芸



日置(株)
代表取締役

日置 有一

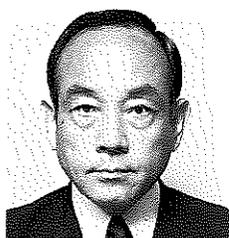
私は、昭和30年より我が国の経済成長と共に歩んでまいりました。

その間の成功と失敗の経験が良薬となり、事業経営の楽しさを知り、自分なりの経営哲学を持って、現在、各企業の経営指導を行っています。日本の世界に於ける経済的立場を考え、現在そして将来、何をすべきかを常に念頭におき、多角的に事業を運営している中で将来性のある分野に重点をおくと共に、人をかけがいのない財

産と位置づけ、社員各自が育っていきける職場環境づくりを推進しております。企業理念としては事業を永續させ、多少でも社会に貢献することを心がけ、次世代の経営スタッフを育成することが現在の仕事です。

私の現在経営している会社の事業内容を紹介させていただきます。

- 日置企業(株)…グループの中心に有り各企業の経営指導と資産管理業務
- 日 置(株)…樹脂化成品、フェルト、不織布等、自動車、弱電関係のパーツの製造加工と内装資材の卸売り販売
- 札幌日置(株)…断熱材、硝子繊維、建材等の卸売り販売と内装工事
- 日置通商(株)…スポーツ用品、テニス、ゴルフ等用品の卸売り販売
- 日置建物(株)…ビル建物の賃貸



学校法人日野学園
理事長

日野晴雄

「先生」と呼ばれる職業の代表格は、代議士、医師、弁護士、学校の教師などであるが、昨今は、歌手や作家などから理髪店の主に到るまで、かなり広範囲な呼び名として使われるようになってしまった。

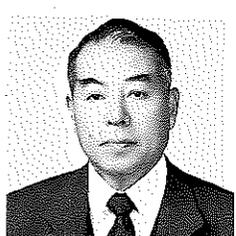
本来、いわゆる「師」「士」とつく職業の殆んどを「先生」という呼称の対象とし、敬称として用いられてきたのであるが、汚職にまみれる代議士や、脱税をする医師、生徒と不祥事を起す教師など、およそ“敬称”に値しな

い「先生」が続出するに及んでは、今や通称程度の価値しか持たない呼称に成り下がっているのかもしれない。

しかし、小生も「先生」と呼ばれて久しいが、今改めて考え直してみると、この呼称のもつ“プレッシャー”は、はかり知れないものがある、と痛感する。

特に、若者の人生を大きく左右する影響力をもつ「教育」に於ては、「先生」たる者、いついかなる時も、軽率や無責任な言動は決して許されるものではないし、「教育者」を標榜するからには、以て範とすべき行いが要求され、またその一挙手一投足が注視されている、という意識の中にあっては気の休まる暇もない。

とはいえ、所詮、聖人君子たり得ない訳だから、せめて「先生」というプレッシャーを持ち続けることで、身を律して行く他ないと覚悟をきめている。



日本ゴルフ場建設(株)
会長

平山誠一

昨年末で日本国内のゴルフ場の総数が、1,800ヶ所になったと云われています。

ここ数年ゴルフ業界には明るい話題がなく、農業問題による環境破壊。バブル経済の破綻による、入会金の返還問題と悪いニュースばかりが先行している有様です。

私も現在茨城県と栃木県で1ヶ所づつ、2つのゴルフ場を経営しております。

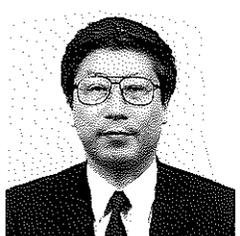
皆様から記された農業問題も、それぞれのゴルフ場が

責任をもって管理、使用していればなんの問題もなかったのですが、マスコミが必要以上に話題性を追って、取材合議で取り上げた為、行政側でも農業関係にまで農業問題が広がるのを恐れて、必要以上にゴルフ場の農業使用を規制する事により波止めをかけた結果となりました。

しかし日本国内で製産販売されている農業の95%が農家で使用されている現状に変化はありません。残念な事です。

又一部の悪徳業者により、会員権の問題が社会性をもってとり上げられた事は誠に残念な事でありまして、我々としても反省しなければと思います。

昨年秋の長雨で、被害のなかったゴルフ場は皆無でした。芝生のコンディションの維持、天候や経済不況による来場者数に一喜一憂する毎日です。



大成設備(株)
取締役営業部長

平柳 健

『空気・水・光』をそれぞれ主役にして、舞台裏で操っているのが私の仕事です。

昭和40年の4月に設立し、現在、満27才の青年期。

永年にわたる親会社、大成建設株式会社の技術と経験を受けながら急成長期とでも申しましょうか。それが私の勤める、いや愛すべき会社『大成設備』です。

総合環境設備業とは、分かりやすいいいますと、住宅、ホテル、病院、公共施設、レジャー施設、クリーンルー

ム等々を対象に、快適環境をつくりだす職業です。

大袈裟かも知れませんが、私自身、地上、地下に海上、海底に無限に広がるフィールドの中で、自然環境との調和をはかりたいと思っております。

「人間が自然界にやさしく対応して、上手に生きるためには」ということを永遠のテーマに、日々の蓄積から得た技術と信頼で一歩一歩あゆんでおります。

正直なところ、私が昭和30年代の学生時代は社会全体が今ほど快適環境を追及しておりませんでした。ですが「いつかこんな時代がきつとくる」と私は全力投球で人生の3分の1をこの仕事に傾注してまいりました。

現在もなお、あの学生時代に抱いていた、燃えるエンジニア魂は健在です。



みつひろ食品㈱
代表取締役社長

樋渡辰彦

私の会社は、みつひろ食品株式会社と申しまして、父が昭和22年に創業した会社で、57年4月より私が2代目社長として経営に携っています。

当社の社是は「誠実、根性、機転」企業理念は“まごころを込めたデリカテッセンの提供を通じて社会に貢献する”この理念を実践するために、みつひろマインドとして、よりお客様の気持ちに立って、より品質に心がけ、より価値ある商品づくりをするということで、企業イ

メージの統一をはかっています。

事業内容は煮め、惣量（和洋中）、つくだ煮、おせち料理、その他調理食品の製造販売を行っています。資本金9,500万、年商40億、主力販売先は、大手量販店（ダイエー等）、百貨店（三越等）、本社は杉並、工場は相模原工場地数ヶ所、営業所は東京、千葉、相模原、関連会社は株式会社デリエッグ、有限会社スマイルクック、大日本食品株式会社他。当社の指向している“まごころデリカ”の「まごころ」とは、健康・美しさ・おいしさ・愛情・豊かさを願う心です。「デリカ」とは、むだなお金や手間をかけない合理的な調理食品のことです。これは今でも、これからも変わることのない“みつひろ”姿勢です。食べることは人が生きていくうえで最も基本的で最も大切な世界。そこにお客様ひとりひとりの笑顔が生れる食品を提供し、豊かな食生活を創造することが私たちの使命と考えております。



アリスコート㈱
代表取締役社長

深野正昭

「我が職業＝アリススポーツクラブ」

今年はバルセロナで夏のオリンピックが開催されます。人間の持つ運動能力の極限に挑戦する「スポーツ」というものは、競技者本人はもとより、それを見る観客にも感動を与える、1つの文化といえることができます。

戦後40数年で日本が達成した経済成長は世界に誇れるすばらしいものです。しかしプライベート個人生活のレベルは「過労死」が話題になるなど、まだ豊かさの達成

は充分とは云われていません。

私はこの新しい業種が、社会一般に広く認知される様々なサービスの業態開発を続けながら、「スポーツクラブ」が地元に着した健康・体力・社交づくりの舞台として会員1人1人に「自分自身が参加するオリンピックの感動」を与えつづける努力をしていきたいと思ひます。



新生飼料㈱
代表取締役社長

深谷幸作

家畜診療が専門の筈の私が、未利用資源活用工場や、全国に営業所及び直営牧場や実験農場を持って居ることを不思議と思われ、どうして今の仕事をするようになったのかと問われることがよくあります。そうした時、私は決まってこう答えます。“なぜだか解らないが、気が付いたら代表になっていた”と。診療に従事して、牧場に於ける経営問題の相談を受け、問題解決のアドバイスをし、解決していくうちに、その実績の噂や風聞が連鎖的に各

牧場間に広がり、いつの間にか経営指導者と他人が呼ぶようになり、今日に至って居ります。

私は職業としての畜産とは“人類が、直接摂取しても栄養にならない物を、家畜を通すことにより人類の利用可能な栄養を作出することを云う”と定義し、生産資材の供給に努めて居ります。

世界は、権力支配闘争から資源闘争に大きく変わってきています。資源は有限であります。近ごろ私は“資源は有限の無限”と想っております。バイオの世界では1個体の形質が1年で250倍の同一子孫を創ることも間近かであり、科学の世界を考えると想像がつかない程です。然し自然の生態系を破壊した時、何が起るのか、予想が立ち難く、不均衡に展開する科学の谷間をどう埋めるかが、私達に課せられた責務と想う此の頃です。



大成証券㈱
専務取締役

藤沢 溥文

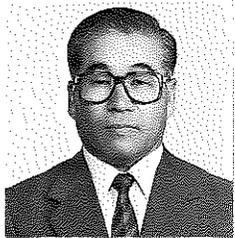
昭和31年に私が証券界に入ったときは、まだ業界の規模も小さく、社会的に認知された状態とは言えないところがありました。当局の規制もやかましくなく、のんびりとしておりました。

今日では、わが業界も日本経済の中で大きな地位を占めるまでに成長し、多数の投資家が参加するようになりましたが、果たして証券界は社会の信頼に応えられているのでしょうか。

証券監督者国際機構による行為規範原則の発表、証券業協会の論理綱領の策定等が行われておりますが、更に一層、業界として企業倫理、職業倫理を徹底することが必要であると思います。私もロータリーで勉強させて戴いて大変良かったと感じております。

当社は都内と静岡に7店舗を持ち、従業員300名程の会社です。営業社員は証券業協会の第1次、第2次の資格試験に合格することが必要ですが、当社では更に高度なアナリスト試験、FP試験に多数の社員を挑戦させています。

私どもでは株式の委託売買が収入の中心であり、お客さまも個人投資家の方々ほとんどです。今後もお客さまの資産、年齢等の状況に応じた適切なアドバイスを行なって行ければと考えております。



藤電気工業㈱
取締役会長

藤下 七郎

私の仕事は、会社経営の他に、第二種電気主任技術者のライセンスを活かし警視庁の委託電気技師をしております。

最近は建物も高層化し近代的な設備をした施設が多く電気の利用も高度に進みあらゆる面で重大な役割を果たしています。

したがって一瞬の停電でも事業活動に大きくひびき都市機能をマヒさせることにもなるわけで、警視庁の各事

業所の電気施設を常に安全にし、かつ最高の状態に保つのが主な仕事で、ハイテクを駆使した施設が多く苦労も多いのですが、私の職業奉仕によって、国際都市東京の治安を維持する警察機構の一翼を担うことができることを誇りとしライフワークだと思っている。



宗教法人東光寺
代表役員

北條 賢三

私の職業分類は“仏教”で現在、上高田の土着の寺「東光寺」の住職をいたしております。住職歴はすでに33年を数えますが、宗教家としては落ちこぼれの一人かも知れません。しかし、宗祖弘法大師の教えを汲んで布教・伝道に力を入れ、葬式・法要に大活躍しているつもりです。

また、寺の教化事業である「ひかり幼稚園」を引き継ぎ、昭和40年4月以降園長をも兼ねながら、子供たちに

思いやりの心と真実を見つめる智慧を育てたい、と願いつつ過しています。

若きころ、せめてより良い僧侶になればと考え、“インド思想”を学び始めて以来、恩師や知己の温かい支えを受けながら、今日どうにか大正大学にあって教授の席を汚し、学位まで持てる身になりました。あれやこれやと、お陰で多種多様な職場に従事するようになりましたので、「あなたの職業は」と問われたら、「ゆりかごより墓場まで」と楽しく答えられるこの頃です。

現在ロータリアンとして“奉仕の精神”を考え、とくに各種の奨学制度を知るにつけ、若き日の海外研修の折に得た思いも新たとなり、この制度によって内外を問わず有為な人材を一人でも多く育て、人類の和にせめて一臂の役割でも果たせたらと願う毎日です。



武蔵野映画劇場(株)
顧問

穂本 繁久

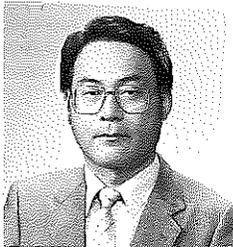
長らく皆様可愛がられて居りました中野武蔵野館を新しく、中野武蔵野ホテルとして生れ替り1987年12月より営業を始めました。

おかげ様で駅より近く新しく安いと云うことで稼働率98%と成業を続けさせて頂いて居ります。

誠に有り難う御座居ます。

尚小ホールのは16mm~35mmの特別ロードショーを上映したり、ビデオの放影の設備もあります。

今後共に宜しくお願い申し上げます。



松田建設工業(株)
代表取締役社長

松田 博

土木工事と申しますと、最ら、官庁から発注される公共施設を造る工事になります。

その内、我社は、下水道、上水道、道路等の施設を現在多く施工しております。

渋谷区内に会社があるので、東京オリンピック当時は、代々木公園、サッカー場等の一般土木と称される工事が多かったのですが、それらの公共施設が完備するにつれ、環境整備事業、特に下水道施設工事が増加しました。

そして、それも大分整備されるようになってからは維持管理(メンテナンス)工事が増えてきております。

我社は下水道施設の敷設からメンテナンスまで一連の工事に従事しております。例えば維持補修(下水管が破損し道路陥没を引き起した時の補修)運搬作業(下水処理場から発生する産業廃棄物の処理)等で、都民が困った時に、すぐ対応するべく協同組合を作り365日1日も休まず受入れられる体制を敷いております。

建築の華やかさと異って、土木工事は地味ではありますが、これを天職と思い、「世の為、人の為」の実践を致しております。



(株)マルシマ
取締役副社長

丸島 良樹

住宅の設備水準は、その国の文化、経済のパロメーターと良く言われます。

非常に残念に思われるのは、日本の住宅は「うさぎ小屋」と表現され、何の反論もできない程、日本の住宅空間事情の根幹を突かれる点であります。特に大都市においては、外国人から見れば、小屋の空間かも知れません。

私の職業は、住宅設備配布に分類される分野であります。職業柄、非常に設備に興味を持っている訳ですが、日

本の住宅文化は、歴史的に見た場合、設備的には貧素でしたが、住宅自体の文化は、技術的にも、衛生的にも極めて進んでいた様に思えます。

現在では設備的には、世界の最先端にあると考えていますが、先に述べた空間的比較に関しては当分、欧米レベルに成ることは、極めて困難であると思います。

空間は、物理的解決方法と、機能的解決の、二つの方法があり、現状では、後者が、有効と考えられ、住設メーカーは、増々、テクノロジーの追求に、ハクシャをかけている様に思われます。

従って、増々、「うさぎ小屋」に、結果として成るかも知れません。とどのつまり、これが、日本文化かも！我が職業と反するかも知れませんが、私の個人的意見では、あまり機能を追求しない方が、住宅は、住み易いかも、と思う昨今であります。



(株)三浦商会
代表取締役社長

三浦章伸

損害保険代理業

営業品目

- ①火災保険
- ②自動車保険
- ③各種新種保険
- ④海上運送保険

当社の概要

父が大正2年に創業。関東大震災、第二次大戦を経過

し、小生復員後二代目として活躍しています。

第二次大戦の時は罹災の得意先が30世帯も拙宅に避難してこられ、母がその方々を御世話したようです。

大学卒業後、家業をつぎ、父の時の得意先を中心に法人関係を開拓し、現在に至っています。

御蔭様で古い得意先の信用もあり、のんびりと商売ができる今日です。

取引保険会社…安田火災、東京海上、大正海上、他6社
取引銀行…東海銀行



東京鑑定所三山不動産
代表取締役社長

三山茂雄

私は鑑定業27年不動産業47年間と、不動産に係る仕事一筋にやってきました。

鑑定業とは、公共用地の買収、担保評価、等価交換評価、訴訟鑑定、地代家賃等の適正価格を求める地味な職業であります。

一方、不動産業界は証券業界とともに、今なおバブルの後遺症に苦しんでおります。

狂乱地価と呼ばれるものは、これで3回目であります

が、前2回に比べ今回は極めて重症でありまして、回復の展望は今のところ見当りません。

一般に金融市場が低金利で景気が過熱しているとき、過剰流動性の資金は株か不動産に流れるのが常で、投機を誘発して実需以上に需要曲線を加熱し、やがて地価は極限に達したあとバブルが崩れてゆくパターンは、法則のように繰返えされております。

私は、投機資金も度胸もなかったのでバブルの祭に参加することもなく、外野で見ているだけでありましたが、複雑な思いもあるのです。



門伝建築設計事務所
所長

門伝孝志

私は建築物の設計と工事管理を職業としています。一般には、依頼主より設定された諸条件を把握し、法的チェック、周囲の環境、機能上、意匠上、施工性等を十分に検討して基本計画を作り、次に実施設計に入り、設計図書(設計図と仕様書)をまとめ、工事請負者の協力を得て建物が完成します。

設計及び工事管理の業務は資格が必要であり、1級建築士は全ての建物を設計することができ、2級建築士は簡易

な建物に限られています。

また設計等の業務を業として行なうには、建築士事務所の登録を受けなければならないことになっています。現在建築士はそれぞれの専門分野で建築生産にたずさわっています。

建築業務の高度化や専門化、また新しい技術開発やその普及、さらには電子技術の発達に伴う業務形態の変革といった時代の中で、建設省では建築士制度の見直し作業に取り組んでおり、専門委員会では建築生産体制の中の建築士の地位について、真剣な討議が重ねられています。昭和44年に事務所を開設して、これ迄に信用金庫の店舗、住宅、マンション、商業ビル、保養所等の建物を手がけることができました。今後も質の高い建物づくりをめざし、努力したいと思います。



安田会計事務所
所長

安田正義

税理士は、税務に関する専門家として、独立した公正な立場において、申告納税制度の理念にそって納税義務者の信頼にこたえ、租税に関する法令に規定された納税義務の適正な実現を図ることを使命としております。

税理士法において数多くの禁止規定、義務規定が設けられておりますが、なかでも厳しいものは、使用人に対する監督義務と助言義務ではないかと思ひます。税理士の使用人等の非行はその使用者の税理士の責任であり、

監督に手落ちのないよう使用人等の教育に十分留意しなければなりません。また助言義務とは、税理士業務を行なうにあたって、委嘱者が不正に国税若しくは地方税の賦課若しくは徴収を免れている事実、不正に税金の還付を受けている事実、または税の課税標準等の計算の基礎となるべき事実の全部若しくは一部を隠ぺいし、若しくは仮装している事実があることを知ったときは、直ちにその是正をするよう助言しなければならないということです。誠に大きな使命と義務と責任を負わされている職業であると思ひます。

近時、納税者の権利意識の高揚と相俟って税理士へのニーズが広がり、税理士に対する関心がとみに高まっていることは大変結構なことであると思ひるとともに、その職責の重大さを改めて感じております。



日本トータルデザイン(株)
代表取締役社長

山上照夫

エンジニアリング(技術)というものは、理論あるいは数字によって立証できるものですが、アート(タブロー)は感性の世界であり、何故ピカソが素晴らしいか数字や理論で立証できるものではありません。

デザインの世界はこの数字や理論と感性の双方に跨った、甚だ厄介なしろものです。デザインという言葉は、デジグナーレ(計画する)というラテン語を語源に持った英語です。この言葉を一言で日本語に訳すのは不可能で

ず。しいて言うならば、工学的、経済的、心理的、造形的諸考慮を配した創作活動ということになります。

結果的に何のこともさっぱりわからないということになりそうですが、簡単に私共の仕事を説明いたしますと、近頃になって話題を呼び始めたCIS(コーポレート・アイデンティティ・システム)をはじめとして、PR誌の編集制作・各種パンフレット・ポスター・カレンダー・広告類の制作および印刷等、また各種展示会・店舗・レクリエーション施設のインフォメーション企画および設計ならびに施工等、およそ企業が必要とするテーマの中で、我々のカテゴリーに属するものなら、何でもこなす頭脳集約型器用人間集団ということでご理解いただきたいと思ひます。



ワクイケミカル(株)
代表取締役社長

湧井壯吉

「石灰国は豊饒なり」という古諺があるが、これは石灰が国力のパロメーターであった証左であろう。日本に於て自給できる唯一の天然資源が石灰である。

古来より石灰は白亜の天守閣に象徴される城郭建築には不可欠の軍需物資であった。

明治以降も近代日本の建設の中核をなすセメントや製鉄の副原料として、その重要性が認識され、今日その比重は更に増している。

我が一門は栃木県葛生町に於て慶長年間より石灰業を営んできた。

古くは徳川家光公の江戸城改築や日光東照宮の造営時に「御用灰」を上納し、近くは皇居の明治宮殿の御造営に際して御下命を賜った歴史を有する。

弊社は、宗家より独立して10年足らずの弱小企業であるが、この歴史と伝統に負けぬよう新製品や新規需用の開発に重点を置いている。

自然破壊は鉱山業の宿命であるが既存の概念を棄て、少しでも自然に優しい企業でありたいと努力している次第である。

・事務局10年のあゆみ・

創立から約一年間は本町6丁目吉原ビル8階にあった城北R.C.の前事務局内に同居。入口の扉を開けると縦長に事務机と書籍ロッカーが両側に各々5~6台並んだ室内で初代岡田理智子事務局長が勤務された。

翌58年7月より親クラブから名実共に独立するべく例会場も赤坂から新宿に移り、同時に事務局もJR中野駅南口近くの現在地に移転すると共に事務局員も川部末子さんが就任された。

始めは、電話番号と例会場受付だけの仕事と思って入局した川部さんでしたが、人間性豊かでロータリーに精通された、クラブ創立時の樋口、故佐竹両拡大補佐（城北R.C.）の熱心なご指導と親クラブの竹内前事務局員のご協力で幹事事務補助はもとより会報の編集作業・会計事務補助等、各種の作業を手際よくこなされる様になり、いまではワープロや電卓のキーを打つ手付きは専門職顔負けです。そんな川部さんのストレス発散法は腕前たしか

なゴルフとカラオケ歌唱であります。

10年を経た事務室壁面は「意義ある業績賞」を始めとした各種表彰状、感謝状の額で一杯に

なり、その期間のR.C.関係文書・図書・冊子等で書庫ロッカーも満杯状態、入居以来一度も使用した事のない風呂場も書棚と物品置場になっている現状です。尚、今後共会員皆様に明るく愛される事務局である事を願ってやみません。

(小出記)



■川部末子さん（事務局）

編 集 後 記

羽鳥実行委員長のご指導のもと、全会員参加及び会員夫人のご協力で、創立10周年の記念すべき各種の行事が挙行されました。その中であって弱輩の私が広報部会長を任命され困惑致しておりました。

企業の広報活動のお手伝いをする事が私の生業であります、仕事でしたら36年間のキャリアを背景に自信もありますが、ロータリーという特殊な組織の中で、仕事としては無く「創立10周年記念誌」を編集するという事は、果たしてどんな方法論が存在するものかと悩みました。

昔の諺で「案ずるより生むが易し」といいます。北條会長をはじめ全会員の暖かく、しかも積極的なご協力を得て、思いのほか迅速に原稿の収集が完了し、レイアウト、校正作業等順調に編集作業が進捗致しました。

機会ある度に申し上げてきましたが、中野に関係のない私が中野クラブを愛し、中野クラブに入会して本当に良かったと思う要因は、偏にメンバーの暖かい心にあると思っております。

「10周年記念誌」は、このように全会員協力のもとに完成をみました。

会長はもとより、会員の皆様、林 駿一郎広報部会担当実行副委員長、広報部会の皆様、そして編集内容に多大のご指導、ご鞭撻を頂きました小出会員、並びに面倒な過去の資料調査等を、笑顔で快く引き受けて下さった川部さんに深甚なる感謝を捧げます。

(誤字誤植陳謝) (山上記)

東京中野ロータリークラブ創立10周年記念誌

発行日 : 平成4年5月12日

発行 : R.I.第2580地区

東京中野ロータリークラブ

創立10周年行事実行副委員長

広報部会担当 林 駿一郎

編集制作 : 広報部会

山上照夫

国際ロータリー
第2580地区



東京中野ロータリークラブ